

設 計 書

	課長		課長佐補		課長佐補		係長		審査者		設計者	
年 月 日	令和 7 年 月 日						工 事 概 要	太郎九郎川 施工延長 L=16.0m ブロック積工 1 式 水路工 1 式 張りコンクリート 1 式 構造物取壊し工 1 式 仮設工 1 式				
工 事 番 号	年 第 号							鳴迫川 施工延長 L=9.3m ブロック積工 1 式 底版コンクリート 1 式 雑工 1 式 仮設工 1 式				
河 川 名	太郎九郎川・鳴迫川・ビシャゴ川・古里川							ビシャゴ川 L=7.5m 雑石積工 1 式 仮設工 1 式				
施 行 位 置	阿久根市 脇本 地内							古里川 L=7.5m 底版コンクリート 1 式 仮設工 1 式				
工 事 名	令和7年度 市単独事業 太郎九郎川外3川 河川改修工事											
工 期	175日間		施 行 方 法		直 営 ・ 請 負							
支 出 科 目	年 度 7	会 計		款		項	目		節			
	区 分		金 額			摘 要						
	設 計 額		円									
其 の 他	太郎九郎川外3川は、護岸の一部が崩落しており隣接地等に支障をきたしている状況であるため、護岸を復旧することで、護岸の安定と河川の機能向上を図るものである。											

費 用	金 額	備 考
事 業 費	円	
工 事 費	円	
本 工 事 費	円	工事価格 円 消費税 相当額 円
附 帯 工 事 費		
測 量 及 び 試 験 費		
用 地 費 及 び 補 償 費		
換 地 諸 費 又 は 権 利 交 換 諸 費		
事 務 費		
事 務 雑 費		
工 事 雑 費		

工 事 設 計 書		
設計書総括情報		
事 務 所 名	阿久根市	
設 計 書 名	実施設計書	
事 業 名		
積算総括情報		
諸 経 費 体 系	A 公共	
適用単価区分	1 実施単価	
単価適用地区	31 北薩③	
単 価 適 用 日	0 令和 7年 7月 1日	
積算条件／諸経費情報	【 当 世 代 】	【 前 世 代 】
前払率 (%)	4 0 %	
工種	0 1 河川	
施工地域	0 9 補正無し	
現場環境改善費	0 7 計上無し	
消費税税率	0 4 消費税税率：1 0 %	
契約保証	0 1 金銭的保証を要す	

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
太郎九郎川	レベル 1						Y01000000
				式			
河川土工	レベル 2						Y01010000
				式			
土工	レベル 3						Y01010100
				式			
土工							Y01010101
				式			
	土砂掘削（上記以外(小規模)）						SQZ001 0
	標準	9		m 3			施工内訳0-0001号表
	床掘り						SQZ012 0
	土砂，上記以外(小規模)						
		10		m3			施工内訳0-0002号表
	埋戻し						SQZ016 0
	上記以外(小規模)						
	土砂	10		m3			施工内訳0-0003号表
	路体(築堤)盛土						SQZ004 0
	施工幅員2.5m未満						
		2		m3			施工内訳0-0004号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂運搬(小規模) 運搬距離4.0km超5.0km以下, DID無し 積込:バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)	3	m3			SQZ002 0 施工内訳0-0005号表
処分費(直工内)					#0042
建設発生土受入料	3	m3			F0001 0
ブロック積工 レベル2		式			Y01010000
ブロック積工 レベル3		式			Y01010100
ブロック積工		式			Y01010101
コンクリートブロック積工 間知ブロック(標準) 練積	9	m ²			S7041 0 施工内訳0-0006号表
胴込・裏込材(碎石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	3	m3			SQ046 0 施工内訳0-0008号表
現場打天端コンクリート 設計断面積 0.05m ² /m 18-8-40(高炉) 小型車割増無し 一般養生	6	m			S1325 0 施工内訳0-0009号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
	護岸プレキャスト基礎ブロック (材工共) I 型 500×250×2000mm(控幅 350) コンクリート以外又は無し						S1580 0
		6	m				施工内訳0-0011号表
	無筋・鉄筋構造物バックホウ打設 18- 8-40(高炉), 小型車割増無し 一般養生 ブロック積工前面						SQ102 0
		5	m3				施工内訳0-0013号表
水路工	レベル 2						Y01010000
				式			
水路工	レベル 3						Y01010100
				式			
L型水路							Y01010101
				式			
L型水路	KCフルームⅢ型 FL1100 720kg L=2000						F0010 0
		10	本				
L型水路設置手間	両側施工10m当たり						V0011 0
		10	m				施工内訳0-0014号表
	鉄筋加工・組立 (一般構造物) D 1 3mm, S D 3 4 5 1 0 t 未満						S8400 0
		0.065	t				施工内訳0-0015号表
	無筋・鉄筋構造物バックホウ打設 24-12-20(高炉), 小型車割増無し 一般養生 底版コンクリート						SQ102 0
		0.8	m3				施工内訳0-0016号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
無筋・鉄筋構造物バックホウ打設 18- 8-20(高炉), 小型車割増無し 一般養生 基礎コンクリート		0.8	m3			SQ102 0 施工内訳0-0017号表
一般型枠 均しコンクリート		1	m ²			SQZ104 0 施工内訳0-0018号表
基礎碎石 RC-40, t =12.5cm超17.5cm以下		18	m ²			SQ033 0 施工内訳0-0019号表
止水壁工			式			Y01010101
小型構造物バックホウ打設 18- 8-40(高炉), 小型車割増無し 一般養生		0.4	m3			SQ102 0 施工内訳0-0020号表
一般型枠 小型構造物		3	m ²			SQZ104 0 施工内訳0-0021号表
張りコンクリート レベル2			式			Y01010000
張りコンクリート レベル3			式			Y01010100
張りコンクリート			式			Y01010101

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
	張りコンクリート工（防草コンクリート） 人力打設（-1.0≦H≦1.0かつW≦1.0）						S1421 0
		1		式			施工内訳0-0022号表
取壊し工	レベル2						Y01010000
				式			
取壊し工	レベル3						Y01010100
				式			
取壊し工							Y01010101
				式			
	構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工 対策 不要						S7031 0
		0.6		m 3			施工内訳0-0027号表
	構造物とりこわし工 鉄筋構造物 機械施工 対策 不要						S7031 0
		0.1		m 3			施工内訳0-0028号表
	殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし 運搬距離5.7km超8.0km以下，DID無し 機械積込						SQZ101 0
		0.6		m3			施工内訳0-0029号表
	殻運搬コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 運搬距離3.3km超5.7km以下，DID無し 機械積込						SQZ101 0
		0.1		m3			施工内訳0-0030号表
処分費（直工内）							#0042

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
	産業廃棄物受入料 コンクリート塊（無筋） 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む C=2300	0.6	m3				S9910 0 *
							施工内訳0-0031号表
	産業廃棄物受入料 コンクリート塊（有筋） 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む C=3100	0.1	m3				S9910 0 *
							施工内訳0-0032号表
仮設工	レベル 2						Y01010000
仮設工	レベル 3			式			Y01010100
仮設工				式			Y01010101
	締切排水工 作業時排水 水替日数9日 排水量0～40m3/h未満 1箇所	1		式			S2561 0
							施工内訳0-0033号表
鳴迫川	レベル 1			式			Y01000000
河川土工	レベル 2			式			Y01010000
土工	レベル 3			式			Y01010100

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0009

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土工							Y01010101
				式			
	土砂掘削（上記以外(小規模)）						SQZ001 0
	標準	7		m 3			施工内訳0-0001号表
	床掘り						SQZ012 0
	土砂，上記以外(小規模)						
		4		m3			施工内訳0-0002号表
	路体(築堤)盛土						SQZ004 0
	施工幅員2.5m未満						
		0.3		m3			施工内訳0-0004号表
	土砂運搬(小規模)						SQZ002 0
	運搬距離4.0km超5.0km以下，DID無し						
	積込：バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)	10		m3			施工内訳0-0005号表
	処分費（直工内）						#0042
	建設発生土受入料						F0001 0
		10		m3			
ブロック積工							Y01010000
レベル2							
				式			
ブロック積工							Y01010100
レベル3							
				式			

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ブロック積工						Y01010101
			式			
コンクリートブロック積工 間知ブロック（標準） 練積						S7041 0
	9	m ²				施工内訳0-0006号表
胴込・裏込材（砕石） 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40						SQ046 0
	4	m ³				施工内訳0-0008号表
現場打天端コンクリート 設計断面積 0.05m ² /m 18-8-40(高炉) 小型車割増無し 一般養生						S1325 0
	3	m				施工内訳0-0009号表
護岸プレキャスト基礎ブロック（材工共） I 型 500×250×2000mm(控幅 350) コンクリート以外又は無し						S1580 0
	3	m				施工内訳0-0011号表
小口止工						Y01010101
			式			
現場打小口止コンクリート 18-8-40(高炉) 小型車割増無し 一般養生						SQ052 0
	0.8	m ³				施工内訳0-0039号表
底版コンクリート						Y01010101
			式			
無筋・鉄筋構造物バックホウ打設 18- 8-40(高炉)， 小型車割増無し 一般養生						SQ102 0
	9	m ³				施工内訳0-0013号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0011

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SQZ104 0
		2	m ²			施工内訳0-0040号表
雑工	レベル2					Y01010000
			式			
雑工	レベル3					Y01010100
			式			
石積工						Y01010101
			式			
	巨石積（練）φ40cm以上60cm未満 18-8-40（高炉）1.5～2.0m ³ /10m ² 裏込材無し、遮水シート無し、止水シート無し 小型車割増無し					SQ120 0
		4	m ²			施工内訳0-0041号表
仮設工	レベル2					Y01010000
			式			
仮設工	レベル3					Y01010100
			式			
仮設工						Y01010101
			式			
	土のう締切工 仕拵・積立・撤去 小口並べ					S1900 0
		0.8	m ²			施工内訳0-0042号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0012

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
	締切排水工 作業時排水 水替日数9日 排水量0～40m3/h未満 1箇所						S2561 0
		1		式			施工内訳0-0033号表
ビシャゴ川	レベル 1						Y01000000
				式			
河川土工	レベル 2						Y01010000
				式			
土工	レベル 3						Y01010100
				式			
土工							Y01010101
				式			
	路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満						SQZ004 0
		2	m3				施工内訳0-0004号表
	シラス新土(工事現場渡し)						F0011 0
		2	m3				
雑石積工	レベル 2						Y01010000
				式			
雑石積工	レベル 3						Y01010100
				式			

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0013

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
石積工							Y01010101
				式			
巨石積（練）φ40cm以上60cm未満 18-8-40（高炉）1.5～2.0m ³ /10m ² 裏込材無し、遮水シート無し、止水シート無し 小型車割増無し							SQ120 0
		7		m ²			施工内訳0-0041号表
現場打天端コンクリート 設計断面積 0.1m ² /m 18-8-40（高炉）小型車割増無し 一般養生							S1325 0
		8		m			施工内訳0-0043号表
仮設工 レベル2							Y01010000
				式			
仮設工 レベル3							Y01010100
				式			
仮設工							Y01010101
				式			
積込（ルーズ） 土砂 小規模（標準）							SQZ007 0
		20		m ³			施工内訳0-0044号表
再生碎石（RC-40）							T9106 0
		20		m ³			
土木シート 不織布長繊維化繊系（特殊加工）（1） 強度N/5cm 120 積算資料7月号							W0001
		300		m ²			

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0014

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂掘削（上記以外(小規模)）						SQZ001 0
	標準	20	m 3			施工内訳0-0001号表
土砂運搬(小規模) 運搬距離6.0km超7.5km以下, DID無し 積込:バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)						SQZ002 0
		20	m3			施工内訳0-0045号表
処分費（直工内）						#0042
建設発生土受入料						F0001 0
		20	m3			
古里川 レベル1						Y01000000
			式			
底版コンクリート レベル2						Y01010000
			式			
底版コンクリート レベル3						Y01010100
			式			
底版コンクリート						Y01010101
			式			
無筋・鉄筋構造物バックホウ打設 18- 8-40(高炉), 小型車割増無し 一般養生						SQ102 0
		5	m3			施工内訳0-0013号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0015

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
	積込（ルーズ） 土砂 小規模(標準)						SQZ007 0
		8	m 3			施工内訳0-0044号表	
	割栗石 5 ～ 1 5 cm						T0526 0
		8	m 3				
仮設工	レベル 2						Y01010000
			式				
仮設工	レベル 3						Y01010100
			式				
仮設工							Y01010101
			式				
	土のう締切工 仕拵・積立・撤去 小口並べ						S1900 0
		1	m ²			施工内訳0-0042号表	
	締切排水工 作業時排水 水替日数1日 排水量0～40m3/h未満 1箇所						S2561 0
		1	式			施工内訳0-0046号表	
直接工事費							
共通仮設費（ 率分）							
			式				

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0016

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ 共通仮設費計 ＊ ＊						
＊ ＊ 純工事費 ＊ ＊						
現場管理費						
＊ ＊ 現場管理費計 ＊ ＊			式			
＊ ＊ 工事原価 ＊ ＊						
一般管理費						
契約保証費			式			
＊ ＊ 一般管理費等計 ＊ ＊			式			
＊ ＊ 工事価格 ＊ ＊						

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0017

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
消費税相当額							
				式			
請負工事費							
工事価格計							
消費税相当額計							
				式			
請負工事費計							

土砂掘削（上記以外(小規模)）

SQZ001

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0001号表

機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 標準 市場単価構成比： 標準単価： 1 m 3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次 山積0. 2 8 m 3			バックホウ 山積0. 2 8 m3 クローラ型 [標準型・排ガス2次]		MB402P
運転手（特殊）			運転手（特殊）		R1400
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

土砂掘削（上記以外(小規模)）

SQZ001

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0001号表

機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 標準
市場単価構成比： 標準単価： 1 m 3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
A=1 E=7 土砂 標準			B=5 I=1 上記以外(小規模) Ⅱ-1-②-7		

床掘り
土砂，上記以外(小規模)
機械構成比：

SQZ012

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0002号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：
1

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回] 排ガス2次 山積0. 2 8 m 3			バックホウ 山積0. 2 8 m3 クローラ型 [後方超小旋回型・排ガス2次]		MB425P
運転手（特殊）			運転手（特殊）		R1400
普通作業員			普通作業員		R0200
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001

床掘り
土砂，上記以外(小規模)
機械構成比：

SQZ012

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0002号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：
1

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り計 ***					
A=1 土砂 E=1 II-1-③-4			B=5 上記以外(小規模)		

埋戻し
上記以外(小規模)
機械構成比：

労務構成比：

土砂

SQZ016

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0003号表

1
m3 当り
標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回] 排ガス2次 山積0. 2 8 m 3			バックホウ 山積0. 2 8 m3 クローラ型 [後方超小旋回型・排ガス2次]		MB425P
タンパ及びランマ 質量6 0 ～ 8 0 k g			ランマ 質量6 0 ～ 8 0 k g		M3606P
普通作業員			普通作業員		R0200
特殊作業員			特殊作業員		R0100
運転手（特殊）			運転手（特殊）		R1400

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
ガソリン			ガソリン レギュラー スタンド		T0001
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					
A=5 D=1 上記以外(小規模) Ⅱ-1-③-13			B=1 土砂		

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比：

SQZ004

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0004号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ賃料 ハンドガイド式, 0.8～1.1 t			振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1 t		T0388
普通作業員			普通作業員		R0200
特殊作業員			特殊作業員		R0100
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比：

SQZ004

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0004号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：
1

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り計 ***					
A=1 2.5m未満			D=1 II-1-②-22		

土砂運搬(小規模)
運搬距離4.0km超5.0km以下, DID無し
機械構成比: 労務構成比:

SQZ002
積込: バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)
材料構成比:

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0005号表

1
m3 当り
標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む			ダンプトラック 4 t 積級 オンロード・ディーゼル タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む		M1004P
運転手 (一般)			運転手 (一般)		R1500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

土砂運搬(小規模)
運搬距離4.0km超5.0km以下, DID無し
機械構成比: 労務構成比:

SQZ002
積込: バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)
材料構成比:

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0005号表

1
m3 当り
標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=23 4.0km超5.0km以下			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 無し G=1 II-1-②-13		

コンクリートブロック積工
間知ブロック（標準） 練積

S7041

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0006号表

頁0-0028

10 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリートブロック積工 [手間] 間知・ブロック質量1 5 0 kg／個未満 時間的制約 無し 昼間単価	10.00	m ²			TB531
間知ブロック 3 0 0 × 4 0 0 , 控 3 5 0	10.00	m ²			T1101
胴込コンクリート 強度 (1 8 - 4 0) スランプ (8 cm)	2.13	m ³			S1401 施工内訳0-0007号表
諸雑費	1	式			#10
*** 合 計 ***	10	m ²			
*** 単位当り計 ***	1	m ²			
A=1 間知ブロック（標準） C=0 裏込コンクリート使用量(m3/ 1 0 m ²) G=1 無し			B=1 練積 F=1 昼間単価 H=1 VI-1-⑤-1		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
生コンクリート 18-8-40（普通）	1.0	m3			T0922
高炉Bセメント補正	1.0	m3			T0900
*** 単位当り計 ***	1	m3			
A=3 高炉セメント（B） C=2 スランプ（ 8 cm）			B=2 強度（18 - 40） D=1 公共単価		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ賃料（クレーン付） 山積0.8 m3, 吊能力2.9 t	0.068	日			T0439 1
普通作業員	0.100	人			R0200 1
特殊作業員	0.050	人			R0100 1
運転手（特殊）	0.030	人			R1400 1
再生碎石（RC-40）	1.130	m3			T9106 1
軽油	2.149	L			T0002 1
＊＊ 代表機労材規格 ＊＊	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《 施工パッケージ 積算単価 》	1.00	m3			
＊＊＊ 単位当り計 ＊＊＊	1	m3			
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック D=1 II-2-③-19			B=2 RC-40		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打天端コンクリート 18-8-40(高炉) 小型車割増無し 一般養生	0.050	m3			SQ051 施工内訳0-0010号表
*** 単位当り計 ***	1	m			
A=2 18-8-40(高炉) E=1 一般養生 G=1 II-2-③-26			C=1 小型車割増無し F=0.05 コンクリート断面積 [㎡／m]		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ賃料 (クレーン付) 山積0.8 m3, 吊能力2.9 t	0.163	日			T0439 1
型わく工	0.481	人			R3300 1
普通作業員	0.392	人			R0200 1
土木一般世話役	0.228	人			R2500 1
特殊作業員	0.170	人			R0100 1
生コンクリート 18-8-40 (普通)	1.070	m3			T0922 1
高炉Bセメント補正	1.070	m3			T0900 1
軽油	7.050	L			T0002 1
＊＊ 代表機労材規格 ＊＊	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m3			
＊＊＊ 単位当り計 ＊＊＊	1	m3			
A=2 18-8-40(高炉) E=1 一般養生			C=1 小型車割増無し F=1 II-2-㊸-26		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート基礎ブロック（I型） 500×250×2000mm，控幅350mm	5.00	個			T1151
護岸プレキャスト基礎 中詰材の種類:コンクリート以外又は無し L=2000mm/個 下幅 500mm以上600mm未満	10.00	m			SQ123 施工内訳0-0012号表
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り計 ***	1	m			
A=2 I 型 500×250×2000mm(控幅 350) J=4 なし			C=2 M=1	コンクリート以外又は無し III-2-⑩-2	

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ラフレンクレーン作業料金 長期割引 油圧伸縮ジブ型, 2 5 t 吊	0.031	日			T0405 1
土木一般世話役	0.031	人			R2500 1
特殊作業員	0.031	人			R0100 1
普通作業員	0.031	人			R0200 1
＊ ＊ 代表機労材規格 ＊ ＊	-100	%			#01 上記項目は参考表示
《 施工パッケージ 積算単価 》	1.00	m			E0001
＊ ＊ ＊ 単位当り計 ＊ ＊ ＊	1	m			
A=2 C=2 F=1 コンクリート以外又は無し 下幅 500mm以上600mm未満 Ⅲ-2-⑨-3			B=1 D=4 製品長 無し	2000mm	

施 工 内 訳 表

無筋・鉄筋構造物バックホウ打設
18- 8-40(高炉), 小型車割増無し

SQ102

施工内訳0-0013号表

一般養生

ブロック積工前面

1

m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ賃料 (クレーン付) 山積0.8 m3, 吊能力2.9 t	0.123	日			T0439 1
普通作業員	0.135	人			R0200 1
特殊作業員	0.130	人			R0100 1
土木一般世話役	0.083	人			R2500 1
運転手 (特殊)	0.081	人			R1400 1
生コンクリート 18- 8-40 (普通)	1.071	m3			T0922 1
高炉Bセメント補正	1.071	m3			T0900 1
軽油	4.358	L			T0002 1
＊＊ 代表機労材規格 ＊＊	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m3			E0001
＊＊＊ 単位当り計 ＊＊＊	1	m3			
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 バックホウ打設 (-6.5 ≤ H < -1) ※水平距離2m以下 E=2 高炉			B=1 設計日打設量10m3/日未満 D=3 18- 8-40 G=1 小型車割増無し		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
H=2 一般養生			L=1 II-4-①-4		

L型水路設置手間

V0011

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0014号表

頁0-0037

両側施工10m当たり 10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.36	人			R2500 1
特殊作業員	0.36	人			R0100 1
普通作業員	0.71	人			R0200 1
バックホウ賃料（クレーン付） 山積0.8 m3, 吊能力2.9 t	0.36	日			T0439
接合費	1	%			#01 接合材料（モルタル）
諸雑費	2	%			#01 敷モルタル
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り計 ***	1	m			

鉄筋加工・組立（一般構造物）
D 1 3mm, S D 3 4 5

S8400
1 0 t 未満

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0015号表

頁0-0038

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋加工・組立 一般構造物	1.00	t			T8100
異形鉄筋（S D 3 4 5） D 1 3mm	1.03	t			T0673
*** 単位当り計 ***	1	t			
A=2 異形鉄筋 1 3mm C=2 一般構造物 E=1 トンネル外作業			B=2 S D 3 4 5 D=2 1 0 t 未満 F=1 法面作業でない		
G=1 時間的制約なし I=2 5 0 t 未満 K=1 水替なし又は災害査定			H=1 通常時間帯 J=1 太径鉄筋無し又は、割合 1 0 %未満 L=1 VI-2-①-1		

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0016号表

無筋・鉄筋構造物バックホウ打設
24-12-20(高炉), 小型車割増無し

SQ102

一般養生

底版コンクリート

1

m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ賃料 (クレーン付) 山積0.8 m3, 吊能力2.9 t	0.123	日			T0439 1
普通作業員	0.135	人			R0200 1
特殊作業員	0.130	人			R0100 1
土木一般世話役	0.083	人			R2500 1
運転手 (特殊)	0.081	人			R1400 1
生コンクリート 24-12-20 (普通)	1.071	m3			T0939 1
高炉Bセメント補正	1.071	m3			T0900 1
軽油	4.358	L			T0002 1
＊＊ 代表機労材規格 ＊＊	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m3			E0001
＊＊＊ 単位当り計 ＊＊＊	1	m3			
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 バックホウ打設 (-6.5≤H<-1)※水平距離2m以下 E=2 高炉			B=1 設計日打設量10m3/日未満 D=14 24-12-20 G=1 小型車割増無し		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
H=2 一般養生			L=1 Ⅱ-4-①-4		

施 工 内 訳 表

無筋・鉄筋構造物バックホウ打設
18- 8-20(高炉), 小型車割増無し

SQ102

施工内訳0-0017号表

一般養生

基礎コンクリート

1

m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ賃料 (クレーン付) 山積0.8 m3, 吊能力2.9 t	0.123	日			T0439 1
普通作業員	0.135	人			R0200 1
特殊作業員	0.130	人			R0100 1
土木一般世話役	0.083	人			R2500 1
運転手 (特殊)	0.081	人			R1400 1
生コンクリート 18- 8-20 (普通)	1.071	m3			T0921 1
高炉Bセメント補正	1.071	m3			T0900 1
軽油	4.358	L			T0002 1
＊＊ 代表機労材規格 ＊＊	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m3			E0001
＊＊＊ 単位当り計 ＊＊＊	1	m3			
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 バックホウ打設 (-6.5≤H<-1)※水平距離2m以下 E=2 高炉			B=1 設計日打設量10m3/日未満 D=11 18- 8-20 G=1 小型車割増無し		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
H=2 一般養生			L=1 基礎コンクリート Ⅱ-4-①-4		

一般型枠
均しコンクリート
機械構成比：

SQZ104

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0018号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m² 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
型わく工			型わく工		R3300
普通作業員			普通作業員		R0200
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
その他 (労務)			その他 (労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001

一般型枠
均しコンクリート
機械構成比：

SQZ104

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0018号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m² 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
*** 単位当り計 ***					
A=1 一般型枠 C=1 II-4-②-2			B=5 均しコンクリート		

基礎砕石
RC-40, t =12.5cm超17.5cm以下

SQ033

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0019号表

頁0-0045

1 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ賃料 山積0.8 m3	0.008	日			T0456 1
普通作業員	0.019	人			R0200 1
特殊作業員	0.007	人			R0100 1
土木一般世話役	0.004	人			R2500 1
運転手（特殊）	0.006	人			R1400 1
再生砕石（RC-40）	0.180	m ³			T9106 1
軽油	0.451	L			T0002 1
＊＊ 代表機労材規格 ＊＊	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m ²			
＊＊＊ 単位当り計 ＊＊＊	1	m ²			
A=3 t =12.5cm超17.5cm以下 D=1 II-2-②-2			B=2 RC-40		

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0020号表

小型構造物バックホウ打設
18- 8-40(高炉), 小型車割増無し

SQ102

一般養生

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ賃料 (クレーン付) 山積0.8 m3, 吊能力2.9 t	0.123	日			T0439 1
普通作業員	0.162	人			R0200 1
特殊作業員	0.130	人			R0100 1
土木一般世話役	0.093	人			R2500 1
運転手 (特殊)	0.081	人			R1400 1
生コンクリート 18- 8-40 (普通)	1.061	m3			T0922 1
高炉Bセメント補正	1.061	m3			T0900 1
軽油	4.370	L			T0002 1
＊ ＊ 代表機労材規格 ＊ ＊	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《 施工パッケージ 積算単価 》	1.00	m3			E0001
＊ ＊ ＊ 単位当り計 ＊ ＊ ＊	1	m3			
A=2 小型構造物 C=12 バックホウ打設 (-6.5 ≤ H < -1) E=2 高炉			B=4 水平打設距離2m以下 D=3 18- 8-40 G=1 小型車割増無し		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
H=2 一般養生			L=1 II-4-①-4		

一般型枠
小型構造物
機械構成比：

SQZ104

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0021号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m² 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
型わく工			型わく工		R3300
普通作業員			普通作業員		R0200
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
その他 (労務)			その他 (労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001

一般型枠
小型構造物
機械構成比：

SQZ104

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0021号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m² 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
*** 単位当り計 ***					
A=1 一般型枠 C=1 II-4-㊟-2			B=2 小型構造物		

張りコンクリート工（防草コンクリート）
人力打設（ $-1.0 \leq H \leq 1.0$ かつ $W \leq 1.0$ ）

S1421

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0022号表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
♪張りコンクリート工（型枠工） 防草コンクリート	0.30	m ²			S1423 施工内訳0-0023号表
♪張りコンクリート工（コンクリート打設） 18-8-20（高炉） 目地材：有り 人力打設（ $-1.0 \leq H \leq 1.0$ かつ $W \leq 1.0$ ）	23.00	m ²			S1424 施工内訳0-0024号表
♪張りコンクリート工（養生） 防草コンクリート	23.00	m ²			S1425 施工内訳0-0026号表
*** 単位当り計 ***	1	式			
A=3 防草コンクリート D=8 人力打設（ $-1.0 \leq H \leq 1.0$ かつ $W \leq 1.0$ ） F=23 コンクリート打設表面積（m ² ）			B=1 無（土工で基面整正を計上） E=0.3 型枠面積（m ² ） G=70 張りコンクリート平均厚（mm）		
H=1 18-8-20（高炉） K=1 II-4-③-1			I=1 有り		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.43	人			R2500 1
型わく工	0.86	人			R3300 1
普通作業員	0.52	人			R0200 1
諸雑費	12.00	%			#01
*** 合 計 ***	10	㎡			
*** 単位当り計 ***	1	㎡			
A=3 防草コンクリート			B=1	Ⅱ-4-④-4	

施 工 内 訳 表

♪張りコンクリート工（コンクリート打設）

S1424

施工内訳0-0024号表

1 8 - 8 - 2 0 （高炉） 目地材：有り

人力打設（-1.0≦H≦1.0かつW≦1.0）

100

m²

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.00	人			R2500 1
普通作業員	3.20	人			R0200 1
生コン単価（高炉セメントB） 強度（1 8 - 2 0） スランプ（ 8 cm）	8.47	m3			S1401 施工内訳0-0025号表
諸雑費	3.00	%			#01
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り計 ***	1	m ²			
A=3 防草コンクリート C=70 コンクリート平均厚（mm） E=1 有り			B=8 人力打設（-1.0≦H≦1.0かつW≦1.0） D=1 1 8 - 8 - 2 0 （高炉） G=1 <u>II-4-③</u> -1		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
生コンクリート 18－8－20（普通）	1.0	m3			T0921
高炉Bセメント補正	1.0	m3			T0900
*** 単位当り計 ***	1	m3			
A=3 高炉セメント（B） C=2 スランプ（8cm）			B=1 強度（18－20） D=1 公共単価		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.09	人			R2500 1
普通作業員	0.31	人			R0200 1
諸雑費	2.00	%			#01
*** 合 計 ***	100	㎡			
*** 単位当り計 ***	1	㎡			
A=3 防草コンクリート			B=1	Ⅱ-4-④-6	

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工 無筋構造物 [手間] 機械施工 時間的制約 無し 昼間単価	100.00	m 3			TC191
諸雑費	1	式			#20
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り計 ***	1	m 3			
A=1 無筋構造物 C=1 不要 E=1 無し			B=1 機械施工 D=1 昼間単価 F=1 VI-1-④-1		

構造物とりこわし工
鉄筋構造物 機械施工

S7031
対策 不要

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0028号表

頁0-0056

100 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工 鉄筋構造物 [手間] 機械施工 時間的制約 無し 昼間単価	100.00	m 3			TC211
諸雑費	1	式			#20
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り計 ***	1	m 3			
A=2 鉄筋構造物 C=1 不要 E=1 無し			B=1 機械施工 D=1 昼間単価 F=1 VI-1-④-1		

殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし
運搬距離5.7km超8.0km以下, DID無し
機械構成比: 労務構成比:

SQZ101
機械積込
材料構成比:

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0029号表

1
標準単価: m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む			ダンプトラック 10 t 積級 オンロード・ディーゼル タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む		M1011P
運転手 (一般)			運転手 (一般)		R1500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし
運搬距離5.7km超8.0km以下, DID無し
機械構成比: 労務構成比:

SQZ101
機械積込
材料構成比:

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0029号表

1
m3 当り
標準単価:

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
A=1	コンクリート(無筋)構造物とりこわし			B=1	機械積込		
C=1	無し			D=34	5.7km超8.0km以下		
E=1	II-2-25-1						

殻運搬コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし
運搬距離3.3km超5.7km以下, DID無し
機械構成比: 労務構成比:

SQZ101

機械積込

材料構成比:

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0030号表

標準単価:

1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む			ダンプトラック 10 t 積級 オンロード・ディーゼル タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む		M1011P
運転手 (一般)			運転手 (一般)		R1500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

殻運搬コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし
運搬距離3.3km超5.7km以下, DID無し
機械構成比: 労務構成比:

SQZ101
機械積込
材料構成比:

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0030号表

1
標準単価: m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
A=2 C=1 E=1 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 無し II-2-25-1			B=1 D=25 機械積込 3.3km超5.7km以下		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物受入料	1.00	m3			
*** 単位当り計 ***	1	m3			
A=3 C= コンクリート塊（無筋） 受入料金（円／単位）			B=1 m3当り		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
産業廃棄物受入料	1.00	m3			
*** 単位当り計 ***	1	m3			
A=4 コンクリート塊（有筋） C= 受入料金（円／単位）			B=1 m3当り		

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0033号表

締切排水工

作業時排水 水替日数9日

S2561
排水量0～40m3/h未満 1箇所

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
♪ポンプ運転 口径×台（150 × 1）	9	日			S2562 施工内訳0-0034号表
♪ポンプ設置撤去費	1	箇所			S2563 施工内訳0-0037号表
*** 単位当り計 ***	1	式			
A=2 作業時排水 E=9 水替日数 G=1 II-5-⑧-2			C=1 排水量0～40m3/h未満 F=1 設置・撤去箇所数		

♪ポンプ運転
口径×台（150 × 1）

S2562

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0034号表

頁0-0064

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	0.14	人			R0100 1
工事用水中ポンプ運転 口径×台（150 × 1）	1.00	日			SA562 1 施工内訳0-0035号表
発動発電機運転費（賃料） ディーゼルエンジン駆動 25kVA	1.00	日			SA061 1 施工内訳0-0036号表
諸雑費	3.00	%			#01
*** 単位当り計 ***	1	日			
A=2 作業時排水 C=1 II-5-⑧-2			B=1	排水量0～40m ³ /h未満	

工事中ポンプ運転
口径×台（150 × 1）

SA562

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0035号表

頁0-0065

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事中ポンプ賃料 口径150mm，揚程15m	1.20	日			T0466
諸雑費	1	式			#10
*** 単位当り計 ***	1	日			
A=2 作業時排水			B=1 排水量0～40m ³ /h未満		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発動発電機賃料 ディーゼルエンジン駆動, 25kVA	1.20	供用日			T0366
軽油	22.000	L			T0002
諸雑費	1	式			#10
*** 単位当り計 ***	1	日			
A=8 ディーゼルエンジン駆動 25kVA D=22 燃料消費数量			C=1.2 賃料供用日数		

♪ポンプ設置撤去費

S2563

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0037号表

頁0-0067

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.50	人			R2500
特殊作業員	0.10	人			R0100
普通作業員	2.00	人			R0200
バックホウ運転費（賃料） クローラ型山積0.8m ³ （クレーン付）	0.50	日			SA740 施工内訳0-0038号表
諸雑費	1	式			#10
*** 単位当り計 ***	1	箇所			
A=1 II-5-⑧-2					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ賃料（クレーン付） 山積0.8m ³ , 吊能力2.9t	1.16	供用日			T0439
軽油	65.00	L			T0002
運転手（特殊）	1.00	人			R1400
諸雑費	1	式			#10
*** 単位当り計 ***	1	日			
A=2 クローラ型山積0.8m ³ （クレーン付） C=65 燃料消費量（L）			B=1 特殊運転手（人） D=1.16 機械賃料（供用日数）		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ賃料 (クレーン付) 山積0.8 m3, 吊能力2.9 t	0.136	日			T0439 1
型わく工	0.520	人			R3300 1
普通作業員	0.623	人			R0200 1
土木一般世話役	0.248	人			R2500 1
特殊作業員	0.150	人			R0100 1
生コンクリート 18-8-40 (普通)	1.070	m3			T0922 1
高炉Bセメント補正	1.070	m3			T0900 1
軽油	5.180	L			T0002 1
＊ ＊ 代表機労材規格 ＊ ＊	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《 施工パッケージ 積算単価 》	1.00	m3			
＊ ＊ ＊ 単位当り計 ＊ ＊ ＊	1	m3			
A=2 18-8-40(高炉) E=1 一般養生			C=1 小型車割増無し F=1 II-2-㊸-24		

一般型枠
鉄筋・無筋構造物
機械構成比：

SQZ104

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0040号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m² 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
型わく工			型わく工		R3300
普通作業員			普通作業員		R0200
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
その他 (労務)			その他 (労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001

一般型枠
鉄筋・無筋構造物
機械構成比：

SQZ104

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0040号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m² 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
*** 単位当り計 ***					
A=1 一般型枠 C=1 II-4-②-2			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施 工 内 訳 表

頁0-0072

巨石積（練）φ40cm以上60cm未満
18-8-40（高炉）1.5～2.0m³/10m²

SQ120

裏込材無し、遮水シート無し、止水シート無し

小型車割増無し

施工内訳0-0041号表

1 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ラフレンクレーン作業料金 長期割引 油圧伸縮ジブ型, 25 t 吊	0.060	日			T0405 1
特殊作業員	0.130	人			R0100 1
普通作業員	0.130	人			R0200 1
土木一般世話役	0.083	人			R2500 1
生コンクリート 18-8-40（普通）	0.198	m ³			T0922 1
高炉Bセメント補正	0.198	m ³			T0900 1
＊ ＊ 代表機労材規格 ＊ ＊	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《 施工パッケージ積算単価 》	1.00	m ²			E0001
＊ ＊ ＊ 単位当り計 ＊ ＊ ＊	1	m ²			
A=1 石材径 40cm以上60cm未満 D=2 止水シート無し H=2 18-8-40（高炉）			B=2 遮水シート無し F=5 裏込材無し J=1 小型車割増無し		
K=3 コンクリート 1.5m ³ 超 2.0m ³ 以下 [10m ² 当り]			M=1 III-2-⑧-5		

土のう締切工
仕拵・積立・撤去

小口並べ

S1900

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0042号表

頁0-0073

10

m²

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
山代（無代）	3.40	m 3			
土のう （化学繊維）	170	袋			T0049
普通作業員	3.40	人			R0200
普通作業員	1.70	人			仕拵 R0200
普通作業員	2.04	人			積立 R0200
諸雑費	1	式			撤去 #10
*** 合 計 ***	10	m ²			
*** 単位当り計 ***	1	m ²			
A=1 仕拵・積立・撤去 C=1 II-5-⑩-1			B=1 小口並べ		

現場打天端コンクリート

設計断面積 $0.1 \text{ m}^2/\text{m}$

S1325

18-8-40(高炉) 小型車割増無し

施工内訳表

施工内訳0-0043号表

1 m 当り

[illegible]

積込（ルーズ）
土砂
機械構成比：

SQZ007
小規模(標準)
労務構成比：

材料構成比：

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0044号表

標準単価：
1

頁 0 - 0075
m 3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次 山積0. 2 8 m 3			バックホウ 山積0. 2 8 m3 クローラ型 [標準型・排ガス2次]		MB402P
運転手（特殊）			運転手（特殊）		R1400
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

積込（ルーズ）
土砂
機械構成比：

SQZ007
小規模(標準)
労務構成比：

材料構成比：

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0044号表

1
m 3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
A=1 C=1 土砂 Ⅱ-1-②-27			B=4 小規模(標準)		

土砂運搬(小規模)
運搬距離6.0km超7.5km以下, DID無し
機械構成比: 労務構成比:

SQZ002
積込: バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)
材料構成比:

施工内訳表

施工内訳0-0045号表

頁 0 - 0077
1
m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む			ダンプトラック 4 t 積級 オンロード・ディーゼル タイヤ損耗費及び補修費 (良好) を含む		M1004P
運転手 (一般)			運転手 (一般)		R1500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

土砂運搬(小規模)
運搬距離6.0km超7.5km以下, DID無し
機械構成比: 労務構成比:

SQZ002
積込: バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)
材料構成比:

施 工 内 訳 表

施工内訳0-0045号表

市場単価構成比: 標準単価: 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=33 6.0km超7.5km以下			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 無し G=1 II-1-②-13		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
♪ポンプ運転 口径×台（1 5 0 × 1）	1	日			S2562 施工内訳0-0034号表
♪ポンプ設置撤去費	1	箇所			S2563 施工内訳0-0037号表
*** 単位当り計 ***	1	式			
A=2 作業時排水 E=1 水替日数 G=1 II-5-⑧-2			C=1 排水量0～40m3/h未満 F=1 設置・撤去箇所数		

入力データ一覧表

頁0-0080

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
X1000	＊＊本工事費＊＊			
Y01000000	太郎九郎川 レベル 1	式		
Y01010000	河川土工 レベル 2	式		
Y01010100	土工 レベル 3	式		
Y01010101	土工	式		
SQZ001	土砂掘削（上記以外(小規模)）	9 m 3		A=1, B=5, E=7, I=1 A=土砂, B=上記以外(小規模), E=標準, I=Ⅱ-1-②-7
SQZ012	床掘り 土砂, 上記以外(小規模)	10 m3		A=1, B=5, E=1 A=土砂, B=上記以外(小規模), E=Ⅱ-1-③-4
SQZ016	埋戻し 上記以外(小規模)	10 m3		A=5, B=1, D=1 A=上記以外(小規模), B=土砂, D=Ⅱ-1-③-13
SQZ004	路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	2 m3		A=1, D=1 A=2.5m未満, D=Ⅱ-1-②-22
SQZ002	土砂運搬(小規模) 運搬距離4.0km超5.0km以下, DID無し	3 m3		A=2, B=5, C=1, D=1, E=23, G=1 A=小規模, B=バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3), C=土砂(岩塊・玉石混り土含む), D=無し, E=4.0km超5.0km以下, G=Ⅱ-1-②-13
#0042	＊処分費（直工内）＊			
F0001	建設発生土受入料	3 m3		
Y01010000	ブロック積工 レベル 2	式		
Y01010100	ブロック積工 レベル 3	式		
Y01010101	ブロック積工	式		
S7041	コンクリートブロック積工 間知ブロック（標準） 練積	9 ㎡		A=1, B=1, C=0, F=1, G=1, H=1 A=間知ブロック（標準）, B=練積, C=裏込コンクリート使用量(m3/10㎡), F=昼間単価, G=無し, H=Ⅵ-1-⑤-1

入力データ一覧表

頁0-0081

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
SQ046	胴込・裏込材（碎石） 間知・平・連節・緑化ブロック	3 m3		A=1, B=2, D=1 A=間知・平・連節・緑化ブロック, B=RC-40, D=Ⅱ-2-③-19
S1325	現場打天端コンクリート 設計断面積 0.05m ² /m	6 m		A=2, C=1, E=1, F=0.05, G=1 A=18-8-40(高炉), C=小型車割増無し, E=一般養生, F=コンクリート断面積 [m ² /m], G=Ⅱ-2-③-26
S1580	護岸プレキャスト基礎ブロック（材工共） Ⅰ型 500×250×2000mm(控幅 350)	6 m		A=2, C=2, J=4, M=1 A=Ⅰ型 500×250×2000mm(控幅 350), C=コンクリート以外又は無し, J=なし, M=Ⅲ-2-⑩-2
SQ102	無筋・鉄筋構造物バックホウ打設 18- 8-40(高炉), 小型車割増無し	5 m3		A=1, B=1, C=3, D=3, E=2, G=1, H=2, L=1 A=無筋・鉄筋構造物, B=設計日打設量10m3/日未満, C=バックホウ打設(-6.5≤H<-1)※水平距離2m以下, D=18- 8-40, E=高炉, G=小型車割増無し, H=一般養生, L=Ⅱ-4-①-4
Y01010000	水路工 レベル 2	式		
Y01010100	水路工 レベル 3	式		
Y01010101	L型水路	式		
F0010	L型水路 KCフルームⅢ型	10 本		
V0011	L型水路設置手間	10 m		
S8400	鉄筋加工・組立（一般構造物） D 1 3 mm, S D 3 4 5	0.065 t		A=2, B=2, C=2, D=2, E=1, F=1, G=1, H=1, I=2, J=1, K=1, L=1 A=異形鉄筋 1 3 mm, B=S D 3 4 5, C=一般構造物, D=1 0 t 未満, E=トンネル外作業, F=法面作業でない, G=時間的制約なし, H=通常時間帯, I=5 0 t 未満, J=太径鉄筋無し又は、割合 1 0 % 未満, K=水替なし又は災害査定, L=Ⅵ-2-①-1
SQ102	無筋・鉄筋構造物バックホウ打設 24-12-20(高炉), 小型車割増無し	0.8 m3		A=1, B=1, C=3, D=14, E=2, G=1, H=2, L=1 A=無筋・鉄筋構造物, B=設計日打設量10m3/日未満, C=バックホウ打設(-6.5≤H<-1)※水平距離2m以下, D=24-12-20, E=高炉, G=小型車割増無し, H=一般養生, L=Ⅱ-4-①-4
SQ102	無筋・鉄筋構造物バックホウ打設 18- 8-20(高炉), 小型車割増無し	0.8 m3		A=1, B=1, C=3, D=11, E=2, G=1, H=2, L=1 A=無筋・鉄筋構造物, B=設計日打設量10m3/日未満, C=バックホウ打設(-

入力データ一覧表

頁0-0082

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
				6.5≤H<-1)※水平距離2m以下,D=18- 8-20,E=高炉,G=小型車割増無し,H=一般養生,L=Ⅱ-4-①-4
SQZ104	一般型枠 均しコンクリート	1 m ²		A=1,B=5,C=1 A=一般型枠,B=均しコンクリート,C=Ⅱ-4-②-2
SQ033	基礎砕石 RC-40, t =12.5cm超17.5cm以下	18 m ²		A=3,B=2,D=1 A= t =12.5cm超17.5cm以下,B=RC-40,D=Ⅱ-2-②-2
Y01010101	止水壁工	式		
SQ102	小型構造物バックホウ打設 18- 8-40(高炉), 小型車割増無し	0.4 m ³		A=2,B=4,C=12,D=3,E=2,G=1,H=2,L=1 A=小型構造物,B=水平打設距離2m以下,C=バックホウ打設(-6.5≤H<-1),D=18- 8-40,E=高炉,G=小型車割増無し,H=一般養生,L=Ⅱ-4-①-4
SQZ104	一般型枠 小型構造物	3 m ²		A=1,B=2,C=1 A=一般型枠,B=小型構造物,C=Ⅱ-4-②-2
Y01010000	張りコンクリート レベル2	式		
Y01010100	張りコンクリート レベル3	式		
Y01010101	張りコンクリート	式		
S1421	張りコンクリート工(防草コンクリート) 人力打設(-1.0≤H≤1.0かつW≤1.0)	1 式		A=3,B=1,D=8,E=0.3,F=23,G=70,H=1,I=1,K=1 A=防草コンクリート,B=無(土工で基面整正を計上),D=人力打設(-1.0≤H≤1.0かつW≤1.0),E=型枠面積(m ²),F=コンクリート打設表面積(m ²),G=張りコンクリート平均厚(mm),H=18- 8-20(高炉),I=有り,K=Ⅱ-4-③-1
Y01010000	取壊し工 レベル2	式		
Y01010100	取壊し工 レベル3	式		
Y01010101	取壊し工	式		
S7031	構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工	0.6 m ³		A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1 A=無筋構造物,B=機械施工,C=不要,D=昼間単価,E=無し,F=Ⅵ-1-④-1
S7031	構造物とりこわし工 鉄筋構造物 機械施工	0.1 m ³		A=2,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1 A=鉄筋構造物,B=機械施工,C=不要,D=昼間単価,E=無し,F=Ⅵ-1-④-1

入力データ一覧表

頁0-0083

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
SQZ101	殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし 運搬距離5.7km超8.0km以下, DID無し	0.6 m3		A=1, B=1, C=1, D=34, E=1 A=コンクリート(無筋)構造物とりこわし, B=機械積込, C=無し, D=5.7km超8.0km以下, E=Ⅱ-2-25-1
SQZ101	殻運搬コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 運搬距離3.3km超5.7km以下, DID無し	0.1 m3		A=2, B=1, C=1, D=25, E=1 A=コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし, B=機械積込, C=無し, D=3.3km超5.7km以下, E=Ⅱ-2-25-1
#0042	*処分費(直工内)*			
S9910	産業廃棄物受入料 コンクリート塊(無筋)	0.6 m3		A=3, B=1, C= A=コンクリート塊(無筋), B=m3当り, C=受入料金(円/単位)
S9910	産業廃棄物受入料 コンクリート塊(有筋)	0.1 m3		A=4, B=1, C= A=コンクリート塊(有筋), B=m3当り, C=受入料金(円/単位)
Y01010000	仮設工 レベル2	式		
Y01010100	仮設工 レベル3	式		
Y01010101	仮設工	式		
S2561	締切排水工 作業時排水 水替日数9日	1 式		A=2, C=1, E=9, F=1, G=1 A=作業時排水, C=排水量0~40m3/h未満, E=水替日数, F=設置・撤去箇所数, G=Ⅱ-5-⑧-2
Y01000000	鳴迫川 レベル1	式		
Y01010000	河川土工 レベル2	式		
Y01010100	土工 レベル3	式		
Y01010101	土工	式		
SQZ001	土砂掘削(上記以外(小規模))	7 m3		A=1, B=5, E=7, I=1 A=土砂, B=上記以外(小規模), E=標準, I=Ⅱ-1-②-7
SQZ012	床掘り 土砂, 上記以外(小規模)	4 m3		A=1, B=5, E=1 A=土砂, B=上記以外(小規模), E=Ⅱ-1-③-4

入力データ一覧表

頁0-0084

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
SQZ004	路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	0.3 m3		A=1, D=1 A=2.5m未満, D=Ⅱ-1-②-22
SQZ002	土砂運搬(小規模) 運搬距離4.0km超5.0km以下, DID無し	10 m3		A=2, B=5, C=1, D=1, E=23, G=1 A=小規模, B=ハックル山積0.28m3(平積0.2m3), C=土砂(岩塊・玉石混り 土含む), D=無し, E=4.0km超5.0km以下, G=Ⅱ-1-②-13
#0042	*処分費(直工内)*			
F0001	建設発生土受入料	10 m3		
Y01010000	ブロック積工 レベル2	式		
Y01010100	ブロック積工 レベル3	式		
Y01010101	ブロック積工	式		
S7041	コンクリートブロック積工 間知ブロック(標準) 練積	9 m ²		A=1, B=1, C=0, F=1, G=1, H=1 A=間知ブロック(標準), B=練積, C=裏込コンクリート使用量(m3/ 10 m ²), F=昼間単価, G=無し, H=Ⅵ-1-⑤-1
SQ046	胴込・裏込材(碎石) 間知・平・連節・緑化ブロック	4 m3		A=1, B=2, D=1 A=間知・平・連節・緑化ブロック, B=RC-40, D=Ⅱ-2-③-19
S1325	現場打天端コンクリート 設計断面積 0.05m ² /m	3 m		A=2, C=1, E=1, F=0.05, G=1 A=18-8-40(高炉), C=小型車割増無し, E=一般養生, F=コンクリート断面積 [m ² /m], G=Ⅱ-2-③-26
S1580	護岸プレキャスト基礎ブロック(材工共) Ⅰ型 500×250×2000mm(控幅 350)	3 m		A=2, C=2, J=4, M=1 A=Ⅰ型 500×250×2000mm(控幅 350), C=コンクリート以外又は無し , J=なし, M=Ⅲ-2-⑩-2
Y01010101	小口止工	式		
SQ052	現場打小口止コンクリート 18-8-40(高炉) 小型車割増無し	0.8 m3		A=2, C=1, E=1, F=1 A=18-8-40(高炉), C=小型車割増無し, E=一般養生, F=Ⅱ-2-③-24
Y01010101	底版コンクリート	式		

入力データ一覧表

頁0-0085

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
SQ102	無筋・鉄筋構造物バックホウ打設 18- 8-40(高炉), 小型車割増無し	9 m3		A=1, B=1, C=3, D=3, E=2, G=1, H=2, L=1 A=無筋・鉄筋構造物, B=設計日打設量10m3/日未満, C=バックホウ打設(- 6.5≤H<-1)※水平距離2m以下, D=18- 8-40, E=高炉, G=小型車割増無 し, H=一般養生, L=Ⅱ-4-①-4
SQZ104	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	2 m ²		A=1, B=1, C=1 A=一般型枠, B=鉄筋・無筋構造物, C=Ⅱ-4-②-2
Y01010000	雑工 レベル 2	式		
Y01010100	雑工 レベル 3	式		
Y01010101	石積工	式		
SQ120	巨石積(練) φ 40cm以上60cm未満 18-8-40(高炉) 1.5～2.0m3/10m ²	4 m ²		A=1, B=2, D=2, F=5, H=2, J=1, K=3, M=1 A=石材径 40cm以上60cm未満, B=遮水シート無し, D=止水シート無し, F=裏込 材無し, H=18-8-40(高炉), J=小型車割増無し, K=コンクリート 1.5m3超 2. 0m3以下 [10m ² 当り], M=Ⅲ-2-⑧-5
Y01010000	仮設工 レベル 2	式		
Y01010100	仮設工 レベル 3	式		
Y01010101	仮設工	式		
S1900	土のう締切工 仕拵・積立・撤去	0.8 m ²		A=1, B=1, C=1 A=仕拵・積立・撤去, B=小口並べ, C=Ⅱ-5-⑩-1
S2561	締切排水工 作業時排水 水替日数9日	1 式		A=2, C=1, E=9, F=1, G=1 A=作業時排水, C=排水量0～40m3/h未満, E=水替日数, F=設置・撤去箇 所数, G=Ⅱ-5-⑧-2
Y01000000	ビシャゴ川 レベル 1	式		
Y01010000	河川土工 レベル 2	式		
Y01010100	土工 レベル 3	式		
Y01010101	土工	式		

入力データ一覧表

頁0-0086

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
SQZ004	路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	2 m3		A=1, D=1 A=2.5m未満, D=Ⅱ-1-②-22
F0011	シラス新土(工事現場渡し)	2 m3		
Y01010000	雑石積工 レベル2	式		
Y01010100	雑石積工 レベル3	式		
Y01010101	石積工	式		
SQ120	巨石積(練) φ40cm以上60cm未満 18-8-40(高炉) 1.5～2.0m3/10m ²	7 m ²		A=1, B=2, D=2, F=5, H=2, J=1, K=3, M=1 A=石材径 40cm以上60cm未満, B=遮水シート無し, D=止水シート無し, F=裏込 材無し, H=18-8-40(高炉), J=小型車割増無し, K=コンクリート 1.5m3超 2. 0m3以下 [10m ² 当り], M=Ⅲ-2-⑧-5
S1325	現場打天端コンクリート 設計断面積 0.1m ² /m	8 m		A=2, C=1, E=1, F=0.1, G=1 A=18-8-40(高炉), C=小型車割増無し, E=一般養生, F=コンクリート断面積 [m ² /m], G=Ⅱ-2-③-26
Y01010000	仮設工 レベル2	式		
Y01010100	仮設工 レベル3	式		
Y01010101	仮設工	式		
SQZ007	積込(ルーズ) 土砂	20 m3		A=1, B=4, C=1 A=土砂, B=小規模(標準), C=Ⅱ-1-②-27
T9106	再生碎石(RC-40)	20 m3		
W0001	土木シート 不織布長繊維化繊系(特殊加工)(1)	300 m ²		A=270, B=0, C= A=単価, B=2次製品区分, C=機労材集計区分
SQZ001	土砂掘削(上記以外(小規模))	20 m3		A=1, B=5, E=7, I=1 A=土砂, B=上記以外(小規模), E=標準, I=Ⅱ-1-②-7
SQZ002	土砂運搬(小規模) 運搬距離6.0km超7.5km以下, DID無し	20 m3		A=2, B=5, C=1, D=1, E=33, G=1 A=小規模, B=バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3), C=土砂(岩塊・玉石混り 土含む), D=無し, E=6.0km超7.5km以下, G=Ⅱ-1-②-13

入力データ一覧表

頁0-0087

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
#0042	*処分費（直工内）*			
F0001	建設発生土受入料	20 m3		
Y01000000	古里川 レベル 1	式		
Y01010000	底版コンクリート レベル 2	式		
Y01010100	底版コンクリート レベル 3	式		
Y01010101	底版コンクリート	式		
SQ102	無筋・鉄筋構造物バックホウ打設 18- 8-40(高炉), 小型車割増無し	5 m3		A=1, B=1, C=3, D=3, E=2, G=1, H=2, L=1 A=無筋・鉄筋構造物, B=設計日打設量10m3/日未満, C=バックホウ打設(- 6.5≤H<-1)※水平距離2m以下, D=18- 8-40, E=高炉, G=小型車割増無 し, H=一般養生, L=Ⅱ-4-①-4
SQZ007	積込（ルーズ） 土砂	8 m 3		A=1, B=4, C=1 A=土砂, B=小規模(標準), C=Ⅱ-1-②-27
T0526	割栗石 5 ～ 1 5 cm	8 m 3		
Y01010000	仮設工 レベル 2	式		
Y01010100	仮設工 レベル 3	式		
Y01010101	仮設工	式		
S1900	土のう締切工 仕拵・積立・撤去	1 m ²		A=1, B=1, C=1 A=仕拵・積立・撤去, B=小口並べ, C=Ⅱ-5-⑩-1
S2561	締切排水工 作業時排水 水替日数1日	1 式		A=2, C=1, E=1, F=1, G=1 A=作業時排水, C=排水量0～40m3/h未満, E=水替日数, F=設置・撤去箇 所数, G=Ⅱ-5-⑧-2
G0000	**直接工事費**			
Z0050	共通仮設費（率分）	式		

入力データ一覧表

頁0-0088

コード	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量／ 単 位	単 価 金 額	条 件 名 称 条 件 名 称
G1000	＊ ＊ 共通仮設費計 ＊ ＊			
G2000	＊ ＊ 純工事費 ＊ ＊			
Z0020	現場管理費	式		
G2900	＊ ＊ 現場管理費計 ＊ ＊			
G4000	＊ ＊ 工事原価 ＊ ＊			
Z0030	一般管理費	式		
Z0031	契約保証費	式		
G4100	＊ ＊ 一般管理費等計 ＊ ＊			
G4800	＊ ＊ 工事価格 ＊ ＊			
Z0038	消費税相当額	式		
G5000	＊ ＊ 請負工事費 ＊ ＊			
G6000	工事価格計			
Z0039	消費税相当額計	式		
G4900	請負工事費計			

登録単価一覧表

コード	名称・規格1・規格2	単位	単価 (0. 4. 8)	単価 (1. 5. 9)	単価 (2. 6)	単価 (3. 7)	特殊集計 集計区分
F0001	建設発生土受入料	m3	950				
F0010	L型水路 KCフルームⅢ型 FL1100 720kg L=2000	本	61,100				
F0011	シラス新土(工事現場渡し)	m3	2,400				

機 労 材 集 計 表

頁0-0090

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 位	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	M1004P	191		2.1800	供用日	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	運搬・荷役機械等
2	M1011P	191		0.0210	供用日	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	運搬・荷役機械等
3	M3606P	193		0.5000	供用日	タンパ及びランマ	路盤用・舗装用機械等
4	MB402P	190		2.5600	供用日	バックホウ (クローラ型) [標準型]	掘削・積込機械等
5	MB425P	190		1.1000	供用日	バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回]	掘削・積込機械等
6	R0100	202		8.9535	人	特殊作業員	労務単価
7	R0200	202		18.2253	人	普通作業員	労務単価
8	R1400	202		5.7790	人	運転手 (特殊)	労務単価
9	R1500	202		1.8710	人	運転手 (一般)	労務単価
10	R2500	202		5.7780	人	土木一般世話役	労務単価
11	R3300	202		1.8831	人	型わく工	労務単価
12	T0001	221		2.2000	L	ガソリン	3-1 燃料類
13	T0002	221		790.0173	L	軽油	3-1 燃料類
14	T0049	274		30.6000	袋	土のう	11-1 諸材料
15	T0366	382		22.8000	日	発動発電機賃料	建設機械賃料
16	T0388	382		0.1290	日	振動ローラ賃料	建設機械賃料
17	T0405	382		0.9390	日	ラフレンクレーン作業料金 長期割引	建設機械賃料
18	T0439	382		5.4715	日	バックホウ賃料 (クレーン付)	建設機械賃料
19	T0456	382		0.1440	日	バックホウ賃料	建設機械賃料
20	T0466	382		22.8000	日	工事用水中ポンプ賃料	建設機械賃料
21	T0526	227		8.0000	m 3	割栗石	5-1 地域別石材類
22	T0673	246		0.0670	t	異形鉄筋 (S D 3 4 5)	7-1 鉄筋
23	T0900	214		32.6406	m 3	高炉Bセメント補正	1-2 生コン補正
24	T0921	215		2.8049	m 3	生コンクリート	1-3 生コンクリート
25	T0922	215		28.9789	m 3	生コンクリート	1-3 生コンクリート
26	T0939	215		0.8568	m 3	生コンクリート	1-3 生コンクリート
27	T1101	233		18.0000	m ²	間知ブロック	6-1 コンクリートブロック
28	T1151	233		4.5000	個	コンクリート基礎ブロック (I 型)	6-1 コンクリートブロック
29	T8100	320		0.0650	t	鉄筋加工・組立	市場単価 (1)鉄筋工 (土木)
30	T9106	230		31.1500	m 3	再生碎石 (R C - 4 0)	5-4 再生碎石
31	TB531	403		18.0000	m ²	コンクリートブロック積工 [手間]	土木工事標準単価 (4)コンクリートブロック積工
32	TC191	405		0.6000	m 3	構造物とりこわし工 無筋構造物 [手間]	土木工事標準単価 (6)構造物とりこわし工
33	TC211	405		0.1000	m 3	構造物とりこわし工 鉄筋構造物 [手間]	土木工事標準単価 (6)構造物とりこわし工

数量計算表

工 種	項 目		計 算 式 (上段：当初，下段：変更)	数量	設計数量	単位	備 考	
	種 別	細 別		上段：当初 下段：変更	(上段：当初) (下段：変更)			
施工延長	河川工事 (太郎九郎川)	【B. P～+16.0】	16.0	16.0	16.0	m		
		計			16.0	m		
【本工事】								
作業土工	掘削工	土砂掘削 小規模 標準	8.7	8.7	9	m3		
	床掘り	土砂 小規模	11.6	11.6	10	m3		
	埋戻し	土砂 小規模	14.0	14.0	10	m3		
	盛土	路体（築堤）盛土 施工幅員2.5m未満	1.9	1.9	2	m3		
	残土処分	DT土砂運搬 運搬距離4.8km, DID無し	2.6	2.6	3	m3		
		建設発生土受入料	2.6	2.6	3	m3		
	ブロック積工	コンクリートブロック積	コンクリートブロック積 間知ブロック（標準）練積	8.7	8.7	9	m2	
裏込材（砕石） 間知ブロック RC-40			3.4	3.4	3	m3		
天端工			現場打天端コンクリート A=0.05m2/m 18-8-40（高炉） 小型車割増無し 一般養生	6.0	6.0	6	m	
基礎工		護岸プレキャスト基礎ブロック（材工共） I 型 500×250×2000（控幅350）	5.5	5.5	6	m		
底版コンクリート		無筋構造物バックホウ打設 18-8-40（高炉） 小型車割増無し 一般養生	5.4	5.4	5	m3		
水路工		L型水路	KCフルームⅢ型 FL 1100 1100×2000	10.0	10.0	10	本	片側5本×2=10本(両側)
			L型水路設置手間 （両側10m）	10.0	10.0	10	m	
	鉄筋加工・組立	一般構造物 D13mm SD345 10t未満	0.065	0.065	0.065	t		
	底版コンクリート	無筋構造物バックホウ打設 24-12-20（高炉） 小型車割増無し 一般養生	0.8	0.8	0.8	m3		
	基礎コンクリート	無筋構造物バックホウ打設 18-8-20（高炉） 小型車割増無し 一般養生	0.8	0.8	0.8	m3		
	一般型枠	均しコンクリート型枠	1.0	1.0	1	m2		
	基礎碎石	RC-40, t=15cm	17.7	17.7	18	m2		
止水壁工	小型構造物バックホウ打設 18-8-40（高炉） 小型車割増無し 一般養生	0.4	0.4	0.4	m3			
	一般型枠	3.1	3.1	3	m2			
	小型構造物							
張りコンクリート	張りコンクリート	防草コンクリート 人力打設 面積A=23m2 型枠面積A=0.3m2 平均厚t=70mm 目地有	1.0	1.0	1	式		

数 量 計 算 表

工 種	項 目		計 算 式 (上段：当初, 下段：変更)	数 量 上段：当初	設 計 数 量 (上段：当初)	単 位	備 考
	種 別	細 別		下段：変更	(下段：変更)		
構造物取壊し工	構造物とりこわし	構造物とりこわし 無筋Co 機械施工	0.6	0.6	0.6	m3	
		構造物とりこわし 鉄筋Co 機械施工	0.1	0.1	0.1	m3	
	運搬処分	Co殻（無筋）運搬 機械積込 L=6.0km	0.6	0.6	0.6	m3	
		Co殻（鉄筋）運搬 機械積込 L=4.8km	0.1	0.1	0.1	m3	
	産廃処分受入料	産業廃棄物受入料 Co殻（無筋）	0.6	0.6	0.6	m3	
		産業廃棄物受入料 Co殻（鉄筋）	0.1	0.1	0.1	m3	
						m3	
仮設工	締切排水工	作業時排水 水替日数9日 排水量0～40m3/h未満 1箇所	1.0	1.0	1	式	

数 量 計 算 表

工 種	項 目		計 算 式 (上段：当初，下段：変更)	数 量 上段：当初	設 計 数 量 (上段：当初)	単 位	備 考
	種 別	細 別		下段：変更	(下段：変更)		
施工延長	河川工事 (鳴迫川)	【B. P～+9.3】	9.3	9.3	9.3	m	
		計			9.3	m	
【本工事】							
作業土工	掘削工	土砂掘削 小規模 標準	6.9	6.9	7	m3	
	床掘り	土砂 小規模	4.2	4.2	4	m3	
	盛土	路体（築堤）盛土 施工幅員2.5m未満	0.3	0.3	0.3	m3	
	残土処分	DT土砂運搬 運搬距離4.4km, DID無し	10.8	10.8	10	m3	
		建設発生土受入料	10.8	10.8	10	m3	
ブロック積工	コンクリートブロック積	コンクリートブロック積 間知ブロック（標準）練積	9.0	9.0	9	m2	
		裏込材（砕石） 間知ブロック RC-40	3.9	3.9	4	m3	
		現場打天端コンクリート A=0.05m2/m 18-8-40（高炉） 小型車割増無し 一般養生	3.0	3.0	3	m	
	天端工	護岸プレキャスト基礎ブロック（材工共） I 型 500×250×2000（控幅350）	3.0	3.0	3	m	
	基礎工	現場打ち小口止コンクリート 一般養生	0.8	0.8	0.8	m3	
小口止工	小口止工	現場打ち小口止コンクリート 一般養生	0.8	0.8	0.8	m3	
底版コンクリート	底版コンクリート	無筋構造物バックホウ打設 18-8-40（高炉） 小型車割増無し 一般養生	6.5 + 2.1	8.6	9	m3	
		一般型枠 無筋構造物	1.8	1.8	2	m2	
雑工	石積工	巨石積（練）Φ40 18-8-40（高炉） 1.5～2.0m3/10m2 裏込材無 石材無代（現地採取）	4.4	4.4	4	m2	
仮設工	土のう締切工	仕柵・積立・撤去 小口並べ	0.8	0.8	0.8	m2	
	締切排水工	作業時排水 水替日数9日 排水量0～40m3/h未満 1箇所	1.0	1.0	1	式	

数量計算表

工種	項 目		計 算 式 （上段：当初，下段：変更）		数量 上段：当初 下段：変更	設計数量 （上段：当初） （下段：変更）	単位	備 考
	種 別	細 別						
施工延長	河川工事 （ビシャゴ川）	1工区L=3.7m 2工区L=3.8m	3.7 +	3.8	7.5	7.5	m	
		計				7.5	m	
【本工事】								
作業土工	盛土	路体（築堤）盛土 施工幅員2.5m未満	0.4 +	1.1	1.5	2	m3	
	購入土	シラス新土（工事現場渡し）	0.4 +	1.1	1.5	2	m3	
雑石積工	雑石積工	巨石積（練）φ40 18-8-40（高炉） 1.5～2.0m3/10m2 裏込材無 石材無代（現地採取）	2.5 +	4.3	6.8	7	m2	
	天端工	現場打天端コンクリート A=0.1m2/m 18-8-40（高炉） 小型車割増無し 一般養生	3.7 +	3.8	7.5	8	m	
仮設工	仮設道路	積込（ルーズ）（敷砂利敷き均し）	22.5		22.5	20	m3	
		再生碎石（RC-40） 材料費	22.5		22.5	20	m3	
		土木シート	300.0		300.0	300	m2	
		敷砂利撤去 土砂掘削 小規模	22.5		22.5	20	m3	
		DT土砂運搬 運搬距離6.5km、DID無し	22.5		22.5	20	m3	
		建設発生土受入料	22.5		22.5	20	m3	

数 量 計 算 表

工 種	項 目		計 算 式 (上段：当初，下段：変更)	数量	設計数量	単位	備 考
	種 別	細 別		上段：当初 下段：変更	(上段：当初) (下段：変更)		
施工延長	河川工事 (古里川)	【B. P～+7. 5】	7. 5	7. 5	7. 5	m	
		計			7. 5	m	
【本工事】							
底版コンクリート	底版コンクリート	無筋構造物バックホウ打設 18-8-40（高炉） 小型車割増無し 一般養生	5. 2	5. 2	5	m3	
	基礎碎石	積込（ルーズ）（栗石+中詰材敷き均し）	7. 8	7. 8	8	m3	
		割栗石 5～15cm	7. 8	7. 8	8	m3	
仮設工	土のう締切工	仕柵・積立・撤去 小口並べ	1. 4	1. 4	1	m2	
	締切排水工	作業時排水 水替日数1日 排水量0～40m3/h未満 1箇所	1. 0	1. 0	1	式	

積算単価根拠表

工 事 名： 令和7年度市単独事業太郎九郎川外3川河川改修工事
路 線 名： 太郎九郎川外3川
工事場所： 阿久根市脇本地内

公共事業設計単価
建設物価
積算資料
建設機械等損料算定表

令和7年7月1日
令和7年7月
令和7年7月
令和6年度版

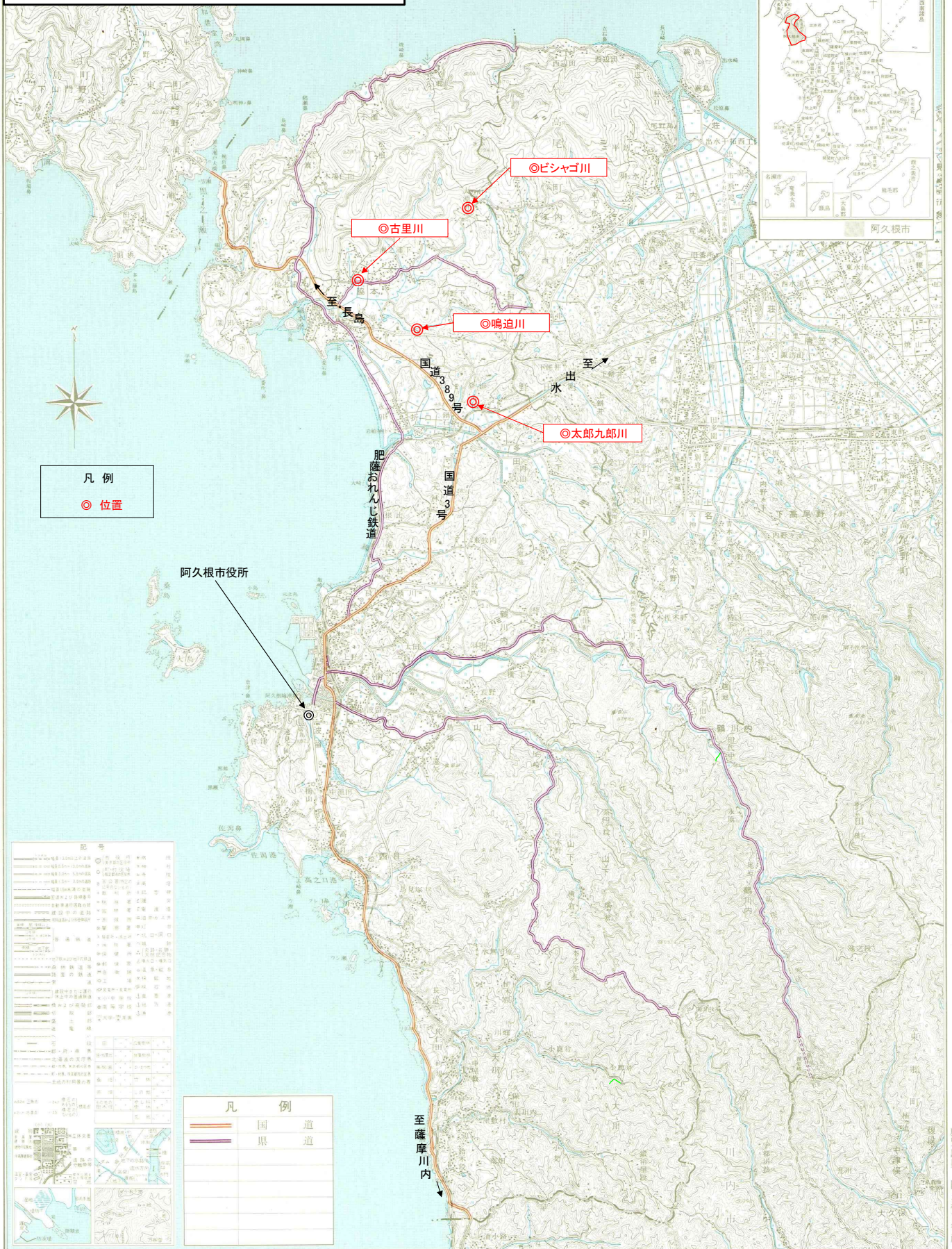
コード 番 号	単価コード 名 称	材質 及び 規格・寸法	単 位	決定単価 (円)	公共単価		建設物価		積算資料		建設機械		見積単価 (円)			見積平均価格 (円)	備 考
					(円)	P	(円)	P	(円)	P	(円)	P	A社	B社	C社		
W0001	土木シート	不織布長線緒化繊系 特殊加工(1) 強度120	m2							522							

阿久根市全図

1 : 50,000 地形図

令和7年度 市単独事業 太郎九郎川外3川 河川改修工事

位置図



この地図は、建設省国土地院院長の承認を得て、院院長の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平9九院、第 430 号)

1 : 50,000

愛媛県東予郡平井町大字44之712目 1084号-0592号乙印刷

特記仕様書

第1章 総則

(総則)

第1条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

工 事 名：令和7年度 市単独事業 太郎九郎川外3川 河川改修工事
工事場所：太郎九郎川・鳴迫川・ビシヤゴ川・古里川
(阿久根市 脇本 地内)

第2条 この工事は、契約図書及び図面によるほか、この特記仕様書ならびに下記仕様書等その他諸法を遵守し施工しなければならない。

なお、本特記仕様書及び共通仕様書、要綱、指針、示方書（最新版）に記載されていない事項で疑義が生じた場合は、別紙「工事打合簿」により監督職員（以下「甲」という。）と協議し、かつその指示に従うこと。

- (1) 土木工事共通仕様書（鹿児島県土木部制定）
- (2) 土木工事施工管理基準（鹿児島県土木部制定）
- (3) 土木請負工事必携（鹿児島県土木部制定）
- (4) 河川事業設計基準書（鹿児島県土木部河川課制定）
- (5) コンクリート標準示方書（土木学会制定）
- (6) 建設副産物適正処理推進要綱＜改定＞（国土交通省）
- (7) 土木工事安全施工技術指針（国土交通省大臣官房技術調査課）
- (8) その他関係要綱、指針、示方書等

第3条 この工事の契約数量は、別添「本工事内訳書」のとおりとする。

なお、この数量に変更を生じた場合は、甲乙協議のうえ契約変更の対象とする。
ただし、出来形等に係る設計値は図面及び構造物調書のとおりとする。

第4条 契約の保証は、当初請負金額が500万円を超える場合、請負金額の10分の1以上の金銭的保証を要す。

(前払金)

第5条 保証事業会社の保証がなされている請負金額500万円以上のものについては、請負金額の10分の4以内で前払金を請求することができる。

なお、当初設計においては前記の前払金を受けるものとして一般管理費の率を計上してあるが、前払金を受けない場合でも、一般管理費の率は変更の対象としない。

2 次に掲げる要件のいずれにも該当し、前項により前払金の支払いを受けた後、保証事業会社と中間前払金に関する保証がなされたものについては、請負金額の10分の2以内で中間前払金を請求することができる。

ただし、契約に当たり部分払することを選択した場合は、中間前金払を行わないこととする。さらに、前払金と中間前払金との合計は請負金額の10分の6を超えないものとする。

- (1) 工期の2分の1を経過していること。
- (2) 工程表により工期の2分の1を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われていること。

(3) 既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負金額の2分の1以上の額に相当するものであること。

3 前金払を請求する場合は、請求書に保証事業会社の保証に係る保証証書を添付して提出しなければならない。

(部分払金)

第6条 部分払は、請負金額が500万円以上の場合、2回まで（既に前払いがなされているときは1回迄）行えるものとする。ただし、中間前金払があるときは、原則として部分払いは行わない。

(工事カルテ作成、登録)

第7条 請負者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、実績情報システム（CORINS）に基づき、受注・変更・完成時に工事実績情報として「通知書」を作成し監督職員の確認を受けた上、受注時は契約後10日以内（土、日、祝日等を除く）に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内（土、日、祝日等を除く）に、完成時は工事完成後10日以内（土、日、祝日等を除く）に（財）日本建設情報総合センターに登録しなければならない。

変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金2,500万円を超えて変更する場合には変更時登録を行うものとする。

また、登録完了後は、（財）日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」を、直ちに監督職員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

(電子納品)

第8条 本工事は、電子納品対象工事とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子成果品とは、「阿久根市電子納品ガイドライン（案）（令和4年1月）：（以下「ガイドライン」という。）」に定める基準に基づいて作成した電子データを指す。

【阿久根市ウェブサイト】

ホーム > 市政情報 > 施策・計画 > 土木・建築・交通 > 電子納品

2 ガイドラインに基づき作成した電子成果品は、電子媒体で正本・副本各1部の計2部提出する。電子納品レベル及び成果品の電子化の範囲については、事前協議を行い決定する。

(技術者)

第9条 請負者は、測量・調査・施工管理・検査のために専属して経験のある技術者を常置し、監督職員の指示に応じなければならない。

(監理技術者等の専任を要しない期間)

第10条 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、打合せ記録簿により明確となっていることを条件に、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定めること。

- 2 工事完成後、検査が終了し、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、請負者に通知した日（「工事目的物引受書」等における日付）とする。

（配置技術者等の途中交代）

第11条 配置技術者の途中交代が認められる場合としては、主任技術者又は監理技術者の死亡、傷病、退職等、真にやむを得ない場合の他、下記に該当する場合である。

- (1) 請負者の責によらない理由により工事中止又は工事内容の大幅な変更が発生し、工期が延長された場合
- 2 前1項の場合であっても、請負者と発注者が協議し、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められる場合のみ途中交代が可能となる。

（現場代理人の工事現場への常駐を要しない場合）

第12条 現場代理人は現場に常駐し、その運営、取締りを行うこととされているが、以下のいずれかの要件を満たす場合に、工事請負契約書第10条第3項の「工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がない」ものとして取り扱うこととする。ただし、いずれの場合にも連絡が常にとれる体制を確保する必要や現場保全の義務（現場の巡回等）があるため、現場代理人を設置しておくことは必要である。

- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - (2) 工事請負契約書第20条により工事が一時中止されている期間
 - (3) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間。また、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作を行うことが可能である場合は、同一の現場代理人が、これらの製作を一括して運営、取締りを行うことができるものとする。
 - (4) 前3号に掲げる期間のほか、請負者から工事完成の通知があり、完成検査、事務手続、後片付け等のみが残っているなど、工事現場において作業等が行われていない期間
- 2 発注者への報告
前1項の要件を満たす場合は、現場代理人の工事現場における常駐は不要とし、他の工事と兼務することを可能とするが、「工事打合簿」等により、工事現場において作業等が行われていない期間を明確にしておくこと。

第13条 現場代理人の兼任

1 現場代理人の兼任を認める工事

現場代理人は、請負契約の的確な履行を確保するため、工事現場の運営、取締りのほか、工事の施工及び契約関係事務に関する一切の事項（請負代金の変更、契約の解除等を除く。）を処理する受注者の代理人であるが、次の(1)から(5)のすべてを満たし、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合、工事現場の兼任を認めるものとする。

また、主たる工種が区画線工事の場合、次の(1)、(2)及び(6)の全てを満たし、工事現場における運営、取り締まり及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合は工事現場の兼任を認めるものとする。

なお、専任の主任（監理）技術者と現場代理人を兼務する場合において、専任の技術

者配置の特例により他の現場と兼任が認められた工事については、(2)、(4)、(5)の要件を満たすものとし、兼任できる工事は2件までとする。

- (1) 兼任できる工事は3件までとし、それぞれの工事の請負金額が4,500万円*未満であること。ただし、設計変更により、工事の請負金額が4,500万円*以上となり、各々の工事における主任（監理）技術者と現場代理人が異なる場合においては、受発注者協議の上、兼任することが出来る。
- (2) 発注者又は監督員と常に携帯電話等で連絡をとれること。
- (3) 兼任する工事の相互の移動は、概ね1時間以内であること。
- (4) 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応を行うこと。
- (5) 兼任する現場代理人は、必ず担当工事現場のいずれかに常駐するとともに、1日1回以上、担当工事現場を巡回し、現場管理等に当たること。
- (6) 兼任する現場代理人は、必ず担当する工事現場のいずれに常駐するとともに、それぞれの現場稼働日は重複しないこと。

※ 建築一式工事は、9,000万円

2 手続き

現場代理人の兼任を行う場合には、「兼任（変更）申請書」（別紙1）を提出し、発注者の承認を得たのち、必要に応じ、「現場代理人等選任（変更）通知書」により、発注者に通知すること。

なお、各々の工事において、発注者に現場代理人の兼任の承認を得ること。

3 受注者に対する措置請求

安全管理の不徹底や現場体制の不備に起因する事故等が発生した場合、建設工事請負契約書第12条に基づき、受注者に対して、必要な措置をとるべきことを請求するものとする。

（施工体制台帳の作成等について）

第14条 本工事の請負者は、建設工事の一部を下請に付する場合は、施工体制台帳及び添付書類を作成し、工事現場に備え置くとともに、その写しを監督職員に遅滞なく（遅くとも下請工事の着手前までに）提出すること。また、施工体制台帳の記載事項又は添付書類に変更があったときは、その都度、当該変更があった年月日を付記して、変更に関する事項について、作成し提出すること。

（施工体系図の作成等について）

第15条 本工事の請負者は、工事を施工するために、建設工事の一部または以下のアからエの業務を下請に付する場合は、施工体系図を作成し、工事の期間中、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆の見やすい場所に掲示するとともに、その写しを監督職員に遅滞なく（遅くとも下請工事または業務の着手前までに）提出すること。また、施工体系図の記載事項に変更があったときは、その都度、変更に関する事項について、作成し提出すること。

- ア 伐採及び測量・調査等の工事現場で作業を行う業務
- イ 土砂やコンクリート殻等の運搬のみを行う業務
- ウ 工事現場の警備（交通誘導を含む）を行う業務
- エ その他監督職員が記載を指示した業務等

第2章 工事の施工

(国土調査の基準点等測量標識等の保全)

第16条 施工区域内に国土調査の基準点等測量標識等がある場合は、その取り扱いについて監督職員に指示を仰ぐとともに、施工前に設置者と協議すること。

第17条 床掘及び切土

切土の法勾配は、設計図書に示した法勾配で仕上げるものとする。監督職員の承認を受けないで、切りすぎた土量の増については、変更契約の対象にしない。

第18条 盛土及び埋戻

- 1 盛土は常に肩下がりの横断形を保ち、土羽工を先行してはならない。
- 2 盛土施工中は、常に雨水等による土砂流出を起こさないよう、排水処理を考慮し施工すること。
- 3 埋戻前に漏水等がある場合は、必ず排水した後に、埋戻しをしなければならない。

第19条 コンクリート工

コンクリートは下記のとおりとする。

種別	基準強度	スランプ	最大粒径	使用箇所
高炉セメント B種	18N/mm ²	8±2.5cm	20、40mm	コンクリート工
	24N/mm ²	12cm	20mm	太郎九郎川L型水路型 底版コンクリート

第20条 本工事の施工にあたっての施工条件を下記に明示するので、請負者は、施工計画書の作成及び工事施工時において、十分留意するものとする。

なお、明示した施工条件に変更が生じた場合は、契約変更の対象とする。また、工事実施期間中に発生した施工条件についても、甲・乙協議し契約変更の対象とする。

- 1 工事着手前に地元区長及び地域住民に対して周知を図ること。

第21条 多自然川づくり

施工にあたっては、多自然型川づくりを念頭に現況を改変することなく良好な瀬淵環境を保全し、または創出するものとする。

- 1 土工により河床を真っ平らに仕上げない。また、埋戻し等により水際部を固めない。
- 2 護岸肩に覆土をして植生繁茂を促し、コンクリートの目立たない工夫をすること。
- 3 水際には発生材により寄せ石・寄せ土を行い、水生生物の住处づくりと植生回復を図ること。
- 4 工事により起終点と対岸の良好な淵を改変させない施工とすること。

(管内(県内)建設業者の優先使用)

第22条 請負業者は、工事の一部を下請けに付する場合は、北薩地域振興局管内に主たる営業所を有する者を使用するよう努めることとする。

(県産資材の優先使用について)

第23条 工事に使用する資材については、県内で産出、生産または製造されたもの(以下「県

産資材」という。)の優先使用に努めることとし、さらに、県産資材以外の資材等についても、県内に本店を置く資材業者等から調達するよう努めることとする。

再生切込碎石については、原則として、かごしま認定リサイクル製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。

資 材 名	規 格	備 考
再生切込碎石 (かごしま認定リサイクル製品)	RC-40	基礎碎石他

第24条 工事等の施工にあたって要する物品等の調達について

- 1 資材、機械の購入や借入れ等をする場合は、可能な限り阿久根市内業者を優先して活用すること。
- 2 建設現場内における飲食のほか、現場事務所内で必要とされる事務用品等の購入は可能な限り阿久根市内業者から購入すること。

第25条 本工事は建設リサイクル法に規定されている特定建設資材及び特定建設資材廃棄物が含まれているので、適正な措置を講ずること。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

①分別解体等の方法

(参考)

工 程	作業内容	分別解体等の方法（＊）
①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
②土工	土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
③基礎	基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
④本体構造	本体構造の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
⑥その他	その他の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用

＊「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は記載の必要はない。

②再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地	運搬距離
コンクリート（無筋）	(株)ソカサ	阿久根市鶴川内	L=6.0km
コンクリート（有筋）	(株)西園機動建設	出水市野田町	L=4.8km

＊上記②については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

(建設副産物の処理)

第26条 建設工事の施工により発生する指定副産物（コンクリート塊、アスファルトコンクリート塊、建設発生木材、汚泥等、（建設発生土は除く））のうち、コンクリート殻（無筋）については 30 cm以下に小割りして盛土区間で使用すること。その他については再資源化施設へ搬出すること。また、運搬に先立っては受け入れ条件等を確認し、発注者に報告するものとする。

なお、積算に際しては、下記の条件により積算している。

コンクリート殻（無筋）

(1) 受入場所：鹿児島県阿久根市鶴川内 (株)ツカサ

(2) 受入れ時間帯：9時00分～17時00分

コンクリート殻（鉄筋）

(1) 受入場所：鹿児島県出水市野田町上名 (株)西園機動建設

(2) 受入れ時間帯：9時00分～17時00分

2 再生資材の利用

請負者は下記の資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

資 材 名	規 格	備 考
再生砕石	RC-40	基礎砕石 他

なお、使用に際し、「プラント再生舗装技術指針」等を遵守すること。

3 工事発注後にやむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督職員と協議の上、その指示によること。

第27条 再生資源利用計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場合に掲げなければならない。

第28条 再生資源利用促進計画

受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設発生汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

第29条 産業廃棄物管理票(マニフェスト)の提出

本工事の施工により発生する産業廃棄物については、処分状況等の記録（E票の写し及び産業廃棄物管理票(マニフェスト)総括表(別添様式1)）を工事完成図書に添付すること。

なお、工事完了時点で最終処分が完了せず、E票が処分業者より返送されていない場合は、A票、B2票及びD票のうち直近に返送されたものの写しを添付すること。

ただし、この場合においても、最終処分が完了し、E票が処分業者より返送され次第、直ちに同票の写しを提出すること。

（産業廃棄物税）

第30条 本工事により発生する建設廃棄物のうち、焼却施設及び最終処分場に搬入する産業廃棄物には、産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。

（建設発生土の処理）

第31条 本工事の施工により発生する建設発生土は、下記の条件により積算している。

- (1) 受入場所の名称：(株)西園機動建設
 - (2) 受入場所の所在地：出水市野田町上名
 - (3) 受入時間帯：8時30分～17時00分
 - (4) 搬出土の土質：砂質土質
 - (5) 搬出土量：約30m³
 - (6) 搬出距離、時間：4.4～6.5km（片道）、約10分
- 2 「再生資源利用促進計画書」を作成し、施工計画書に含めて提出するとともにその内容を発注者に説明すること。
 - 3 再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲げること。
 - 4 再生資源利用促進計画の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに変更し、その内容を発注者に報告すること。
 - 5 工事完成後、速やかに再生資源利用促進計画の実施状況の記録及び「建設発生土受領書」を完成書類に含めて提出すること。
 - 6 再生資源利用促進計画及びその実施状況の記録を工事の完成後5年間保存すること。
 - 7 土質試験が必要な場合は、試験項目や回数について搬出先と双方協議し決定すること。
 - 8 工事発注後にやむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督職員と協議の上、その指示によること。

（過積載等の防止）

第32条 ダンプトラック等による過積載等の防止について以下のことを遵守すること。

- (1) 工事用資機材等の積載超過のないようにすること。
- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3) 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することがないようにすること。
- (4) さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることがないようにすること。
- (5) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下法という）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (6) 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。
- (7) 第1号から第6号のことにつき、下請契約における請負者を指導すること。

第3章 その他

(暴力団関係者による不当介入を受けた場合の措置)

第33条 阿久根市が発注する建設工事等（以下「市工事等」という。）において、暴力団関係者による不当要求又は工事妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、その旨を遅滞なく市（発注者）及び警察に通報すること。市工事等において、暴力団関係者による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、市（発注者）と協議を行うこと。

(ヤンバルトサカヤスデのまん延防止)

第34条 ヤンバルトサカヤスデのまん延を防止するため、当該現場での土壌や植物等の搬出入に当たっては、別添「ヤンバルトサカヤスデのまん延防止対策について」を参考に、十分注意を払うとともに、ヤンバルトサカヤスデの棲息が確認された場合は、まん延防止対策を講ずる必要があるため、棲息状況等の調査を行い、監督職員に報告すること。

(熱中症対策に資する現場管理費の補正について)

第35条 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行対象工事である。

- 2 試行にあたっては、「熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行について」に基づき行うものとする。
- 3 「熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行について」は阿久根市ホームページから取得できる。

(週休2日)

第36条 本工事は、「週休2日」試行工事（受注者希望型）の対象である。

- 2 試行にあたっては、『「週休2日」試行工事実施要領』に基づき行うものとする。
- 3 実施要領は、阿久根市ホームページから取得できる。

(環境改善実施要領について)

第37条 本工事の実施にあたっては、「環境改善実施要領（工事現場編）」に基づき、受発注者相互に協力し、取り組むものとする。

【別添】

ヤンバルトサカヤスデのまん延防止対策について

1 土・樹木等の措置

(1) 発生地区からの搬出を極力抑えることを原則とする。

(2) 廃棄樹木等については、一般廃棄物、産業廃棄物が取扱いが可能な焼却施設で焼却処理する。

一般廃棄物：市町村の所管する焼却施設、業の許可を有している民間の焼却施設

産業廃棄物：業の許可を有している民間の焼却施設（産業廃棄物税が発生します。）

2 工事区域周辺部の措置

周辺部への拡散を防止するため、周辺部に薬剤散布等の措置を行う。

3 やむを得ず、土・樹木等を発生地区から搬出する場合の措置

(1) 薬剤処理・薫蒸処理後、搬出する。

(2) 薬剤処理の困難な農作物等の搬出の場合は、付着土壌の除去、目視除去後、搬出する。

4 発生地区に搬入した建設機材や農・林業工作機械の措置

付着土壌の除去並びに薬剤処理後、搬出する。

5 未発生地区での措置

発生地区からの土・樹木等の搬入や農・林業工作機械の移動等があった場合は、上記１～３の措置が講じられているかを確認する。

※奄美群島以外でヤンバルトサカヤスデの発生が確認されている地区

H 1 1：南九州市（旧穎娃町、旧知覧町）、

H 1 4：指宿市（旧山川町）、屋久島町（旧屋久町）

H 1 5：鹿児島市（旧吉田町）、日置市（旧吹上町）、枕崎市

H 1 6：鹿児島市

H 1 7：指宿市

H 2 2：出水市、南さつま市

H 2 5：霧島市、阿久根市

H 2 6：鹿屋市、姶良市

H 2 9：長島町

R 0 3：西之表市、中種子町、錦江町

R 0 4：肝付町、薩摩川内市、いちき串木野市、南大隅町

R 0 6：大崎町

(別紙報告書)

安全・訓練等の実施状況報告書

[illegible]

(別紙 1)

工 事 打 合 簿

発議者	○ 発注者 ○ 請負者		発議年月日	令和 年 月 日
発議事項	☐ 指示 ☐ 協議 ☐ 通知 ☐ 承諾 ☐ 提出 ☐ 報告 ☐ 届出 ☐ その他（ ）			
工事名			請負者名	
(内 容)				
添付図 葉、そのた添付図書 受領書1式				
処理・回答	発注者	上記について ☐ 指示 ☐ 承諾 ☐ 協議 ☐ 通知 ☐ 受理 します。 ☐ 変更契約の対象とするので、別途変更指示書にて通知します。 ☐ 緊急を要するものであるため、工事打合簿により指示します。 併せて、変更契約の対象となるので、別途変更指示書にて通知します。 ☐ その他（ ）		
	請負者	上記について ☐ 了解 ☐ 協議 ☐ 提出 ☐ 報告 ☐ 届出 します。 ☐ その他（ ）		
		監督職員	令和 年 月 日	
		現場代理人	令和 年 月 日	

課長	技術 補佐	総 括 監督員	監督員

現 場 代理人	主 任 技術者

別紙 1

令和 年 月 日

契約担当者

殿

請負者
商号又は名称
代表者の氏名

現場代理人の兼任（変更）申請書

下記工事について、現場代理人を兼任したいので（変更）申請します。
なお、両工事の施工に当たっては、関係法令等を遵守し、安全管理及び工程管理に
留意します。

記

①兼任する工事 (県土木部工事)	主任技術者		
	現場代理人		
	工事名		
	工事場所		
	工期		
	請負金額(税込み)		
	現場代理人不在の際 の緊急連絡先	氏名	
②兼任する他の工事	主任技術者		
	現場代理人		
	工事名		
	工事場所		
	工期		
	請負金額(税込み)		
	発注機関名		
	監督員氏名		
③兼任する他の工事	主任技術者		
	現場代理人		
	工事名		
	工事場所		
	工期		
	請負金額(税込み)		
	発注機関名		
	監督員氏名		
工事現場の相互の 距離・移動時間	①-②	km	分
	①-③	km	分
	②-③	km	分

○添付書類：兼任する他の工事の当初契約書（写し）（※契約前の工事については後日提出）

○兼任する他の工事について、兼任の承認を受けていることがわかる書類の写しを後日提出すること

材料使用承認願

工 事 名

請負業者名

工 期

現 場 代 理 人

路線（河川名）

総 括 監 督 員

工事箇所名

監 督 員

[illegible]

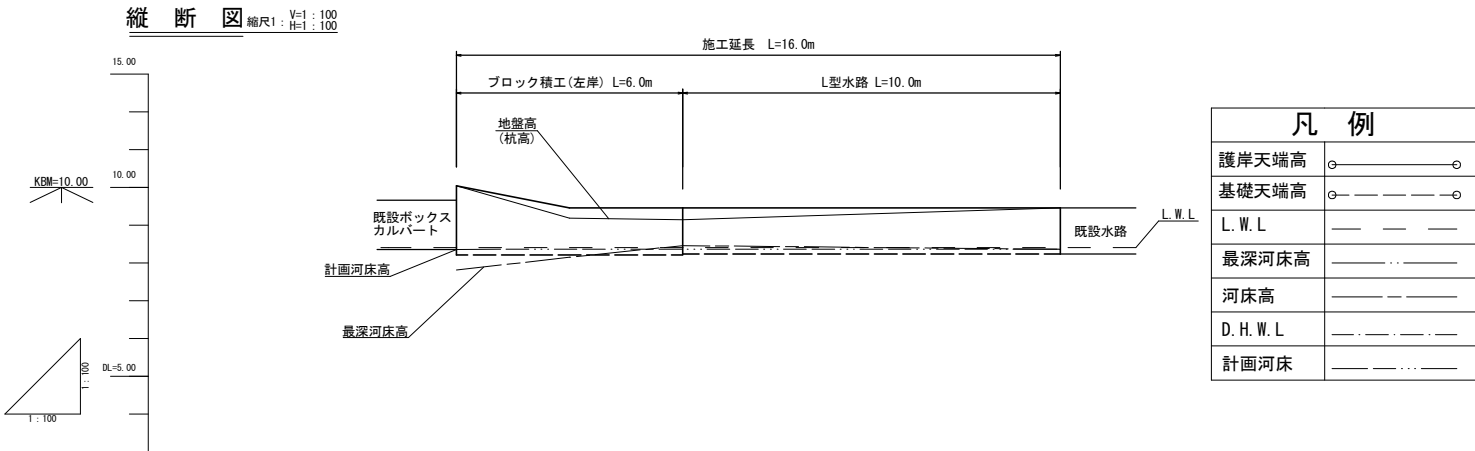
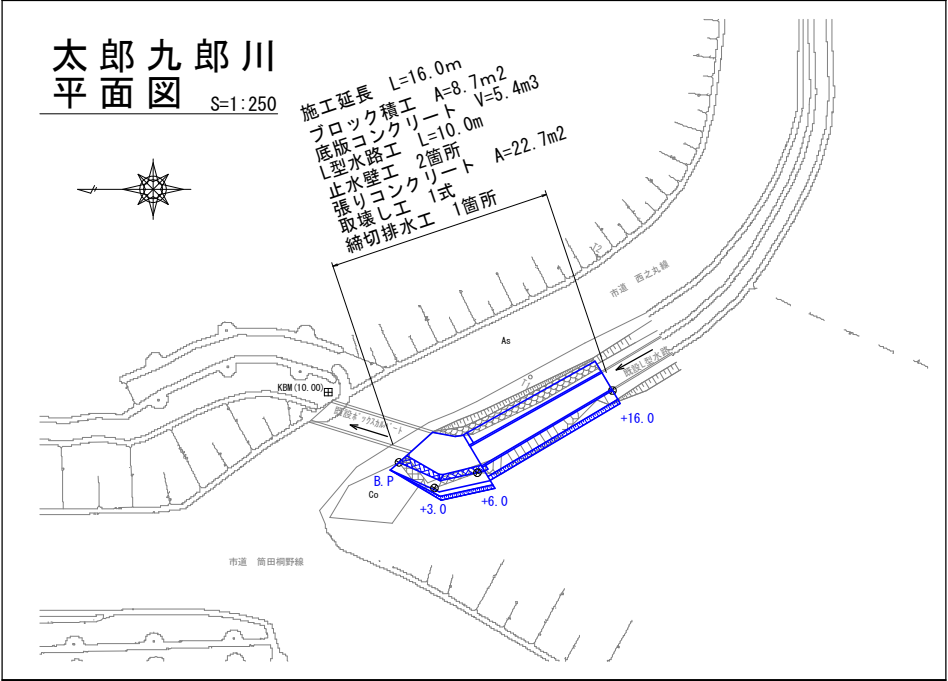
工 事 名 :	
工 事 場 所 :	
請 負 者 名 :	
現場代理人氏名:	

[illegible]

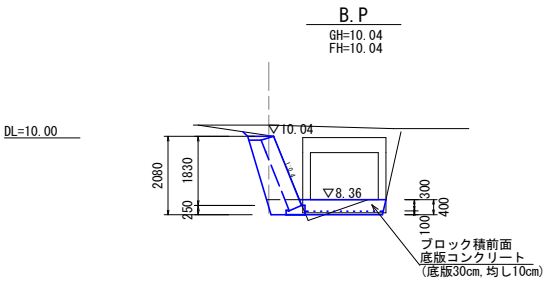
2 収集業者と運搬業者、中間処理業者と最終処分業者が異なる等の場合は、適宜項目を追加し作成すること。

3 E票が処分業者より返送されていない場合は、直近に返送された管理票の確認日を備考欄に記載すること。

令和7年度 市単独事業 太郎九郎外3川 河川改修工事

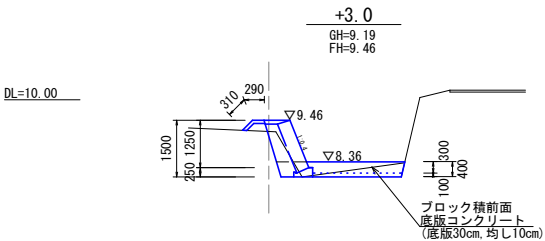


河床勾配	LEVEL L=16.0m			
計基礎高	6.21	6.21	6.21	6.21
計天端高	6.46	6.46	6.46	6.46
計画天端高	10.04	9.46	9.46	9.46
計画河床高	8.36	8.36	8.36	8.36
最低河床高	7.81	8.15	8.46	8.36
地盤高	10.04	9.19	9.14	9.34
追加距離	0.00	3.00	6.00	16.00
単距離	0.00	3.00	3.00	10.00
測点番号	B.P.	+3.0	+6.0	+16.0(E.P.)



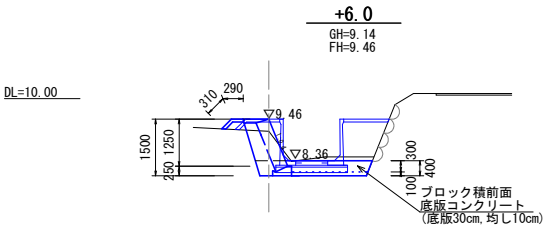
()は水没数量

区分	数量
掘削	1.4 (0.0) m ²
床掘	0.8 (0.8) m ²
埋戻	0.0 (0.0) m ²
盛土	0.0 (0.0) m ²
表込砂石	0.8 (0.2) m ²
張コンクリート(7cm)	0.0 (0.0) m
底板コンクリート	0.86 (0.86) m ²



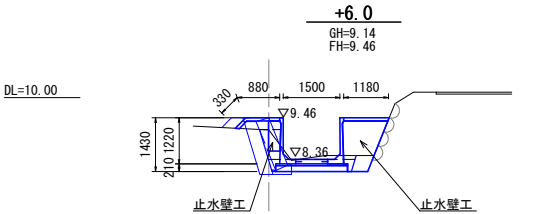
()は水没数量

区分	数量
掘削	0.3 (0.0) m ²
床掘	0.7 (0.7) m ²
埋戻	0.0 (0.0) m ²
盛土	0.1 (0.0) m ²
表込砂石	0.5 (0.2) m ²
張コンクリート(7cm)	0.6 (0.0) m
底板コンクリート	0.98 (0.98) m ²



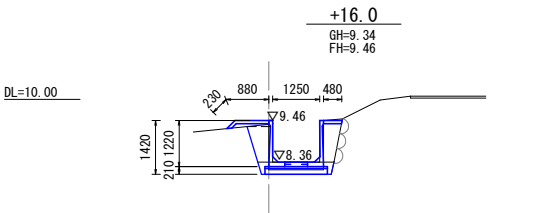
()は水没数量

区分	数量
掘削	0.8 (0.0) m ²
床掘	1.2 (1.2) m ²
埋戻	0.0 (0.0) m ²
盛土	0.1 (0.0) m ²
表込砂石	0.5 (0.2) m ²
張コンクリート(7cm)	0.6 (0.0) m
底板コンクリート	0.84 (0.84) m ²



()は水没数量

区分	数量
掘削	0.5 (0.0) m ²
床掘	0.7 (0.7) m ²
埋戻	1.4 (0.1) m ²
盛土	0.2 (0.0) m ²
表込砂石	0.0 (0.0) m ²
張コンクリート(7cm)	2.4 (0.0) m
底板コンクリート	0.0 (0.0) m ²



()は水没数量

区分	数量
掘削	0.4 (0.0) m ²
床掘	0.6 (0.6) m ²
埋戻	1.4 (0.1) m ²
盛土	0.1 (0.0) m ²
表込砂石	0.0 (0.0) m ²
張コンクリート(7cm)	1.6 (0.0) m
底板コンクリート	0.0 (0.0) m ²

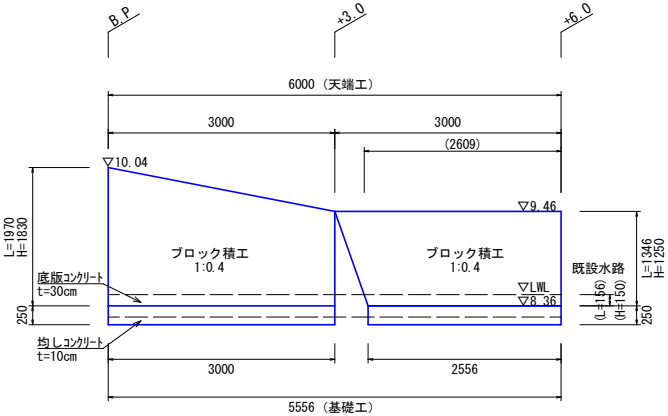
実施設計図

阿久根市	
工事名	令和7年度 市単独事業 太郎九郎外3川 河川改修工事
河川名	太郎九郎川・鳴迫川・ビシャゴ川・古里川
工事箇所	阿久根市 脇本 地内
図面種類	平面図・縦断面図・横断面図
縮尺	各 図 参 照
図面番号	全 4 葉 第 1 号

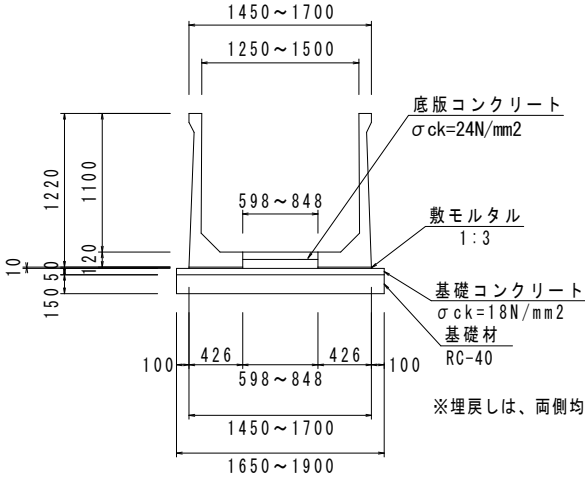
令和7年度 市単独事業 太郎九郎外3川 河川改修工事

太郎九郎川

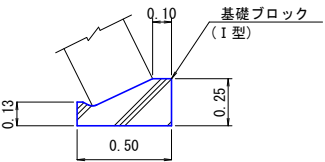
ブロック積工展開図
S=1:50



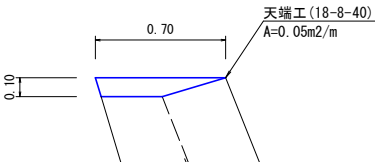
L型水路 標準断面図
H=1100用 S=1:30



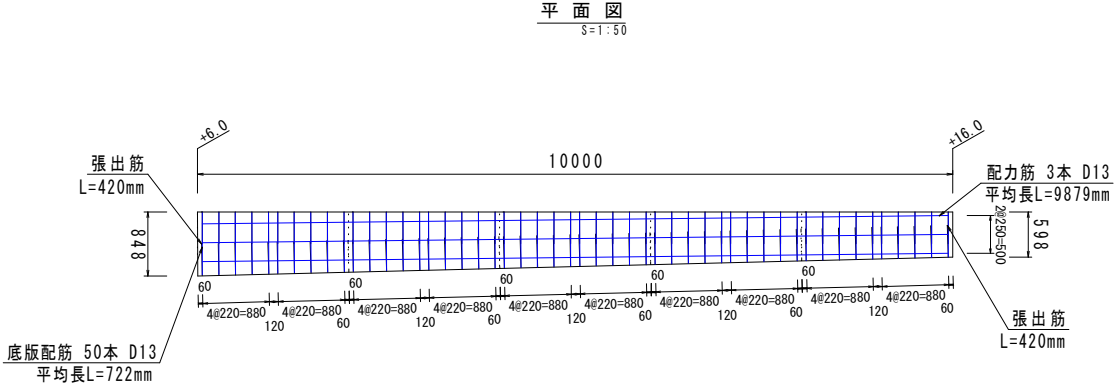
I型基礎工
S=1:20



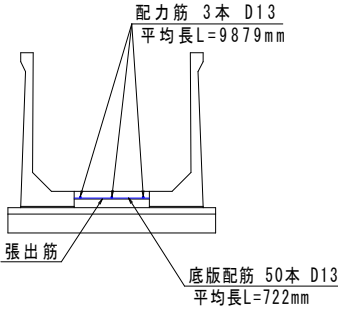
天端工
S=1:20



配筋図



断面図
S=1:30



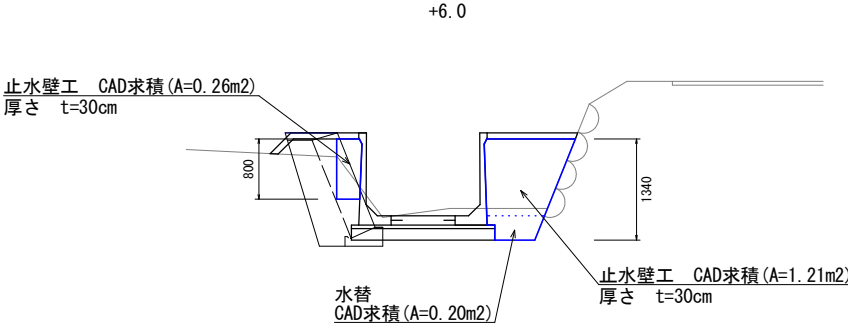
数量表

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単位
ブ ロ ッ ク 積 工	控長 35cm	$3.000 \times (1.970 + 1.346) / 2 + (3.000 + 2.556) / 2 \times 1.346 = 8.71$	8.7	m
裏 込 材	RC-40	$(0.5 + 0.8) / 2 \times 3.0 + 0.5 \times 3.0 = 3.45$ ※土工数量より	3.4	m ³
基 礎 工	I 型	$3.000 + 2.556 = 5.556$	5.5	m
天 端 工	コンクリート 18-8-40		6.0	m
底板コンクリート	底板30cm, 均し10cm 18-8-40	$(0.86 + 0.98) / 2 \times 3.0 + (0.98 + 0.84) / 2 \times 3.0 = 5.49$ ※土工数量より	5.4	m ³
水路工	h=1100 w=1250~1500		10.0	m
	鉄筋 D13	$(9.879 \times 3 + 0.722 \times 50) \times 0.995 = 65.40$	65.4	kg
	底板コンクリート 24-12-20 t=12cm	$10.0 \times (0.598 + 0.848) / 2 \times 0.12 = 0.86$	0.8	m ³
	敷モルタル 1:3	$10.0 \times (1.45 + 1.70) / 2 \times 0.01 = 0.15$	0.1	m ³
	基礎コンクリート 18-8-40 t=5cm	$10.0 \times (1.65 + 1.90) / 2 \times 0.05 = 0.88$	0.8	m ³
	基礎コンクリート 型枠 均しコン	$10.0 \times 0.05 \times 2 = 1.00$	1.0	m ²
	基礎砕石 RC-40 t=15cm	$10.0 \times (1.65 + 1.90) / 2 = 17.75$	17.7	m ²
止水壁工	コンクリート 18-8-40	$(0.26 + 1.21) \times 0.30 = 0.441$	0.4	m ³
	型枠 損料	$0.26 \times 2 + 0.30 \times 0.80 + 1.21 \times 2 = 3.18$	3.1	m ²
作業土工 ※土工数量より	掘削	$((1.4 + 0.3) \times 3.0 + (0.3 + 0.8) \times 3.0 + (0.5 + 0.4) \times 10.0) / 2 = 8.70$	8.7	m ³
	床掘	$((0.8 + 0.7) \times 3.0 + (0.7 + 1.2) \times 3.0 + (0.7 + 0.6) \times 10.0) / 2 = 11.60$	11.6	m ³
	埋戻	$1.4 \times 10.0 = 14.00$	14.0	m ³
	盛土	$(0.1 \times 3.0 + (0.1 + 0.1) \times 3.0 + (0.2 + 0.1) \times 10.0) / 2 = 1.95$	1.9	m ³
	発生土	$(8.70 + 11.60) - (14.0 + 1.9) \div 0.9 = 2.63$	2.6	m ³
張コンクリート ※土工数量より	コンクリート t=7.0cm	$(0.6 \times 3.0 + (0.6 + 0.6) \times 3.0 + (2.4 + 1.6) \times 10) / 2 = 22.70$	22.7	m ²
	型枠	$0.07 \times (0.6 + 2.4 + 1.6) = 0.32$	0.3	m ²
取壊し工	無筋コンクリート		0.6	m ³
	鉄筋コンクリート		0.1	m ³
締切排水工	水替	水替え日数 9日 水中ポンプ1箇所	1.0	式

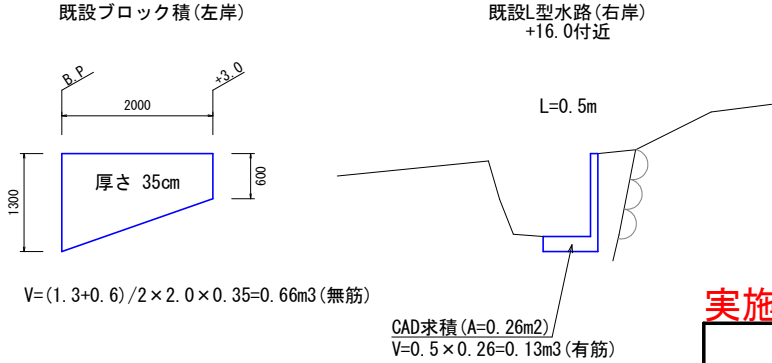
水替日数算定表

種 別	区 分	対象数量	一日当り総作業量	対象日数	計算式
機械床掘 小規模	砂質土	11.6 m³	32 m³/日	0.36	$((0.8 + 0.7) \times 3.0 + (0.7 + 1.2) \times 3.0 + (0.7 + 0.6) \times 10.0) / 2 = 11.60$
埋戻 小規模		1.0 m³	40 m³/日	0.03	$0.1 \times 10.0 = 1.0$
プレキャスト 基礎ブロック		5.5 m	24 m/日	0.23	
ブロック積工		0.8 m	13 m/日	0.06	$(3.0 + 2.609) \times 0.156 = 0.87$
裏込砕石		1.2 m³	38 m³/日	0.03	$0.2 \times 6.0 = 1.2$
底板コンクリート (ブロック積工前面)		2.1 m³	4 m/日	0.53	
底板コンクリート 24-12-20		0.8 m³	4 m/日	0.20	
敷モルタル 1:3		0.15 m³	1.4 m³/日	0.11	
基礎コンクリート 18-8-40		0.8 m³	4 m/日	0.20	
基礎砕石 RC-40		17.7 m	155 m/日	0.11	
止水壁工		0.1 m³	4 m³/日	0.03	$0.2 \times 0.3 = 0.06$
コンクリート 養生	高炉	1.0 ヶ所	7 日	7.00	
		合 計		8.89	9.00日 (1日未満切上げ)

止水壁工
S=1:50



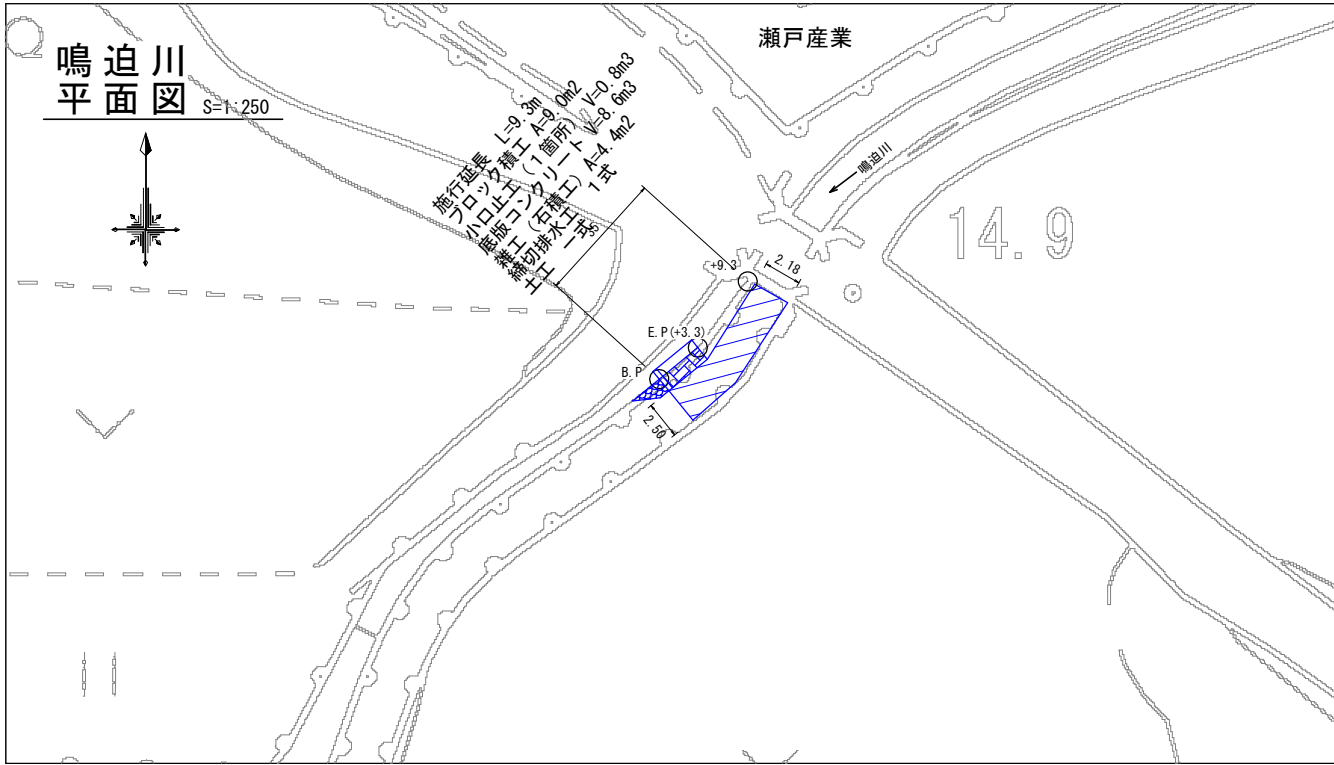
取壊し工
S=1:50



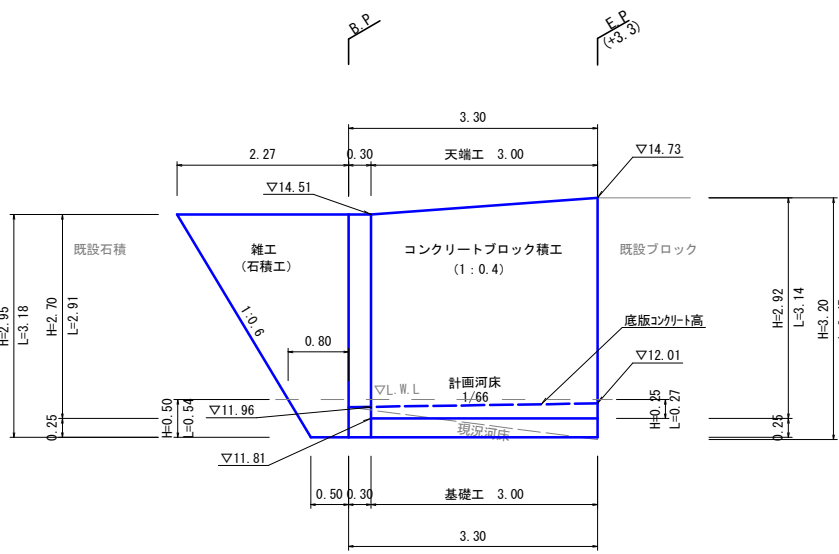
実施設計図

阿久根市	
工事名	令和7年度 市単独事業 太郎九郎外3川 河川改修工事
河川名	太郎九郎川・鳴迫川・ビシャゴ川・古里川
工事箇所	阿久根市 脇本 地内
図面種類	展開図・構造図 他
縮 尺	各 図 参 照
図面番号	全 4 葉 第 2 号

令和7年度 市単独事業 太郎九郎外3川 河川改修工事



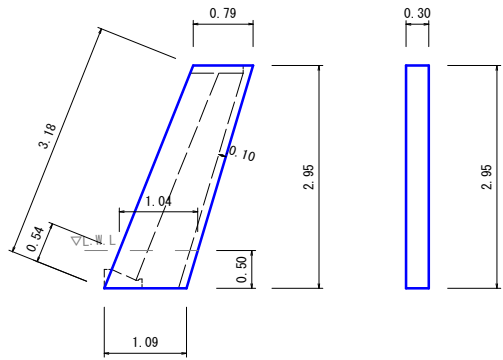
ブロック積工：展開図 S=1:50



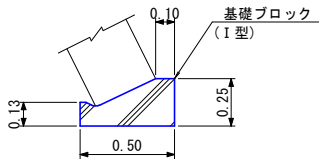
小口止工 S=1:50

断面図

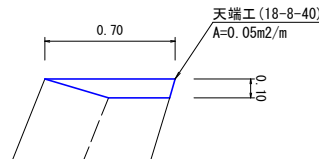
正面図



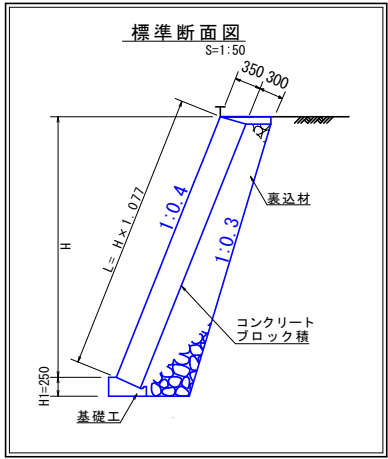
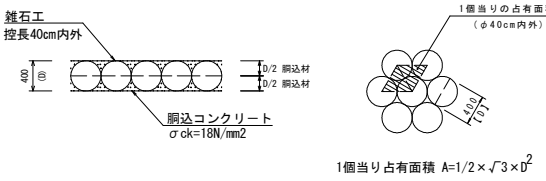
I型基礎工 S=1:20



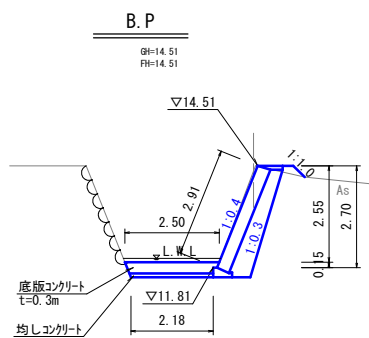
天端工 S=1:20



雑工（石積工） S=1:20



横断面図 S=1:100



土工数量	
区分	数量
掘削	2.1 (0.1) m2
床掘	1.3 (1.3) m2
盛土	0.1 (0.0) m2
裏込碎石	1.3 m2

()は水替数量

数量表

名称	規格	計算式	数量	単位
コンクリートブロック積工	控35cm	$(2.91+3.14)/2 \times 3.00=9.075$	9.0	m2
裏込碎石	RC-40	$1.3 \times 3.0=3.90$	3.9	m3
基礎工	I型		3.0	m
天端工	コンクリート18-8-40		3.0	m
小口止工	コンクリート18-8-40	$(1.09+0.79)/2 \times 2.95 \times 0.3=0.831$	0.8	m3
同上型枠		$(1.09+0.79)/2 \times 2.95 \times 2+3.18 \times 0.3=6.50$	6.5	m2
底版コンクリート	コンクリート18-8-40	$(2.18+2.50)/2 \times 0.3 \times 9.3=6.528$	6.5	m3
均しコンクリート	コンクリート18-8-40	$(2.18+2.50)/2 \times 0.1 \times 9.3=2.17$	2.1	m3
同上型枠		$(2.18+2.50)/2 \times 0.3 \times 2+(2.18+2.50)/2 \times 0.1 \times 2=1.87$	1.8	m2
雑工（石積工）	石材現地採取	$(0.50+2.27)/2 \times 3.18=4.404$	4.4	m2
土のう締切	小口並べ	$2.18 \times 0.2 \text{ (高さ)} \times 2 \text{ (段数)}=0.87$	0.8	m2
締切排水工		水替え日数 9日 水中ポンプ1箇所	1	式
作業土工	掘削	$2.1 \times 3.3=6.93$	6.9	m3
	床掘	$1.3 \times 3.3=4.29$	4.2	m3
	盛土	$0.1 \times 3.3=0.33$	0.3	m3
	残土	$6.93+4.29-0.33/0.9=10.853$	10.8	m3

水替日数算定表

種別	区分	対象数量	一日当り総作業量	対象日数	計算式
ブロック積工		0.8 m2	13 m2/日	0.06	$0.27 \times 3.00=0.81$
プレキャスト基礎ブロック		3.0 m	24 m/日	0.13	
小口止工	小型構造物	0.2 m3	2.4 m3/日	0.08	$(1.09+1.04)/2 \times 0.50 \times 0.3=0.159$
同上型枠	小型構造物	1.2 m2	15 m2/日	0.08	$(1.09+1.04)/2 \times 0.50 \times 2+0.54 \times 0.3=1.227$
底版コンクリート	無筋構造物	6.5 m3	8 m3/日	0.81	$(2.18+2.50)/2 \times 0.3 \times 9.3=6.528$
均しコンクリート	無筋構造物	2.0 m3	8 m3/日	0.25	$2.18 \times 0.1 \times 9.3=2.027$
同上型枠	無筋構造物	1.8 m2	38 m2/日	0.05	$(2.18+2.50)/2 \times 0.3 \times 2+2.18 \times 0.1 \times 2=1.84$
雑工（石積工）		0.4 m2	30 m2/日	0.11	$(0.50+0.80)/2 \times 0.54=0.351$
作業土工	掘削	0.3 m3	37 m3/日	0.01	$0.1 \times 3.3=0.33$
	床掘	4.3 m3	32 m3/日	0.13	$1.3 \times 3.3=4.29$
コンクリート養生	高炉	1.0 ヶ所	7 日	7.00	
		合計		8.71	9.00日 (1日未満切上げ)

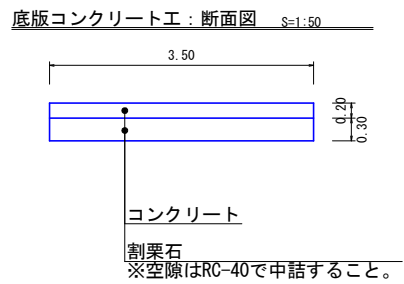
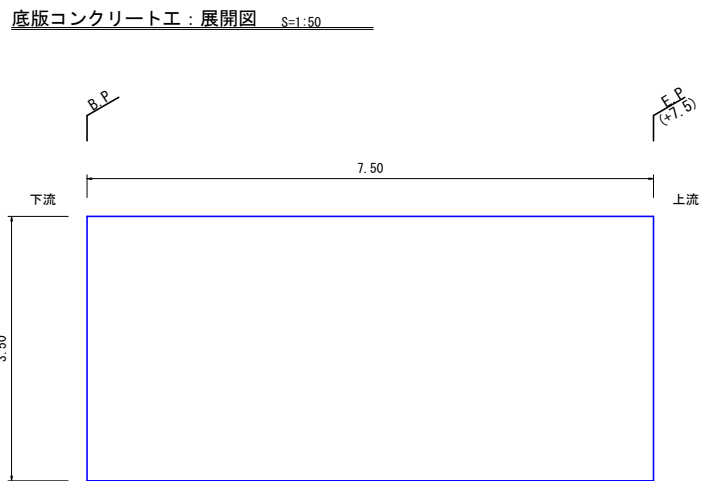
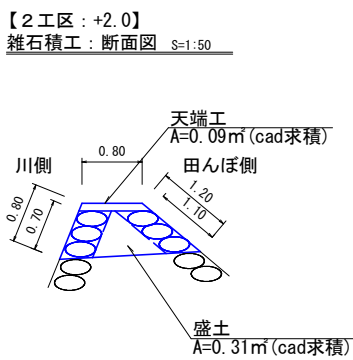
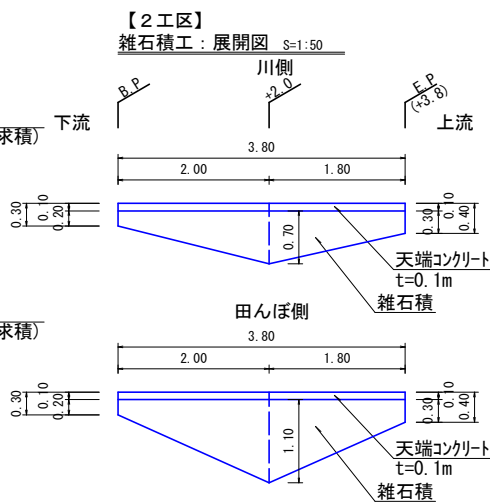
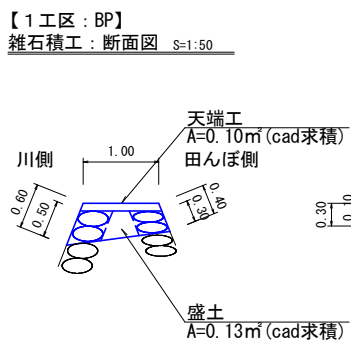
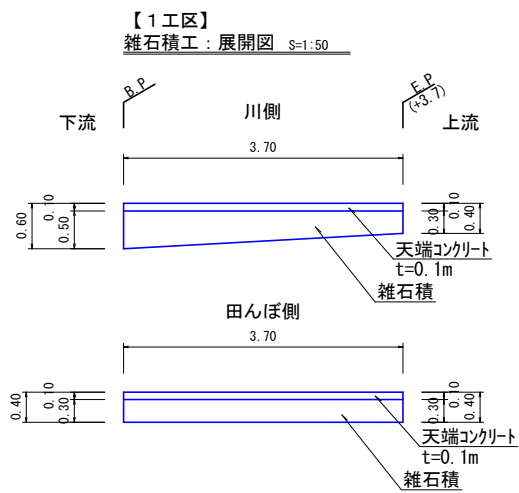
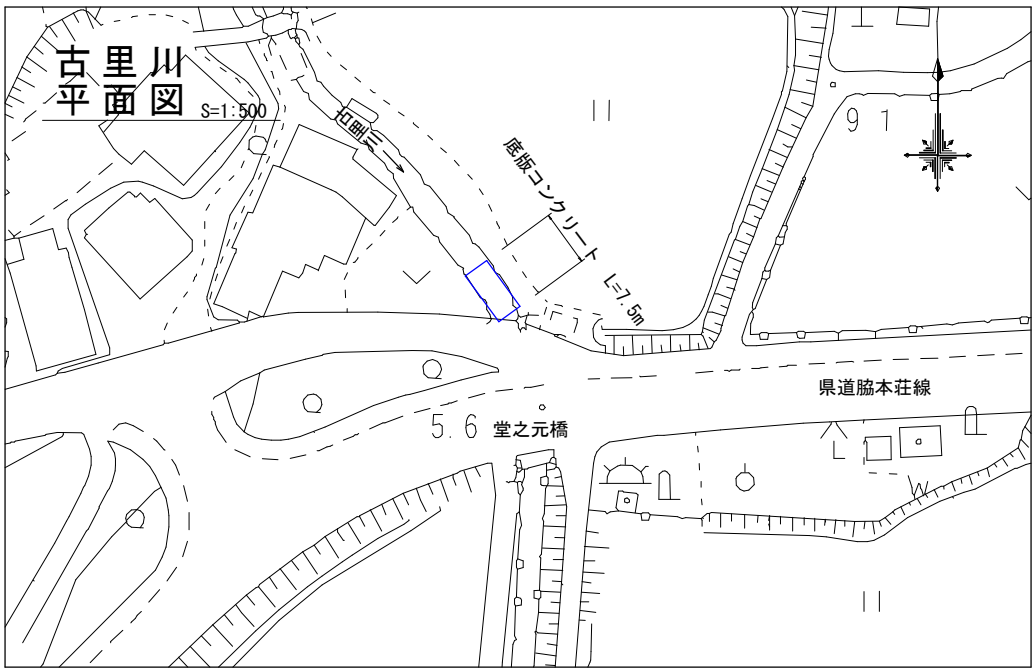
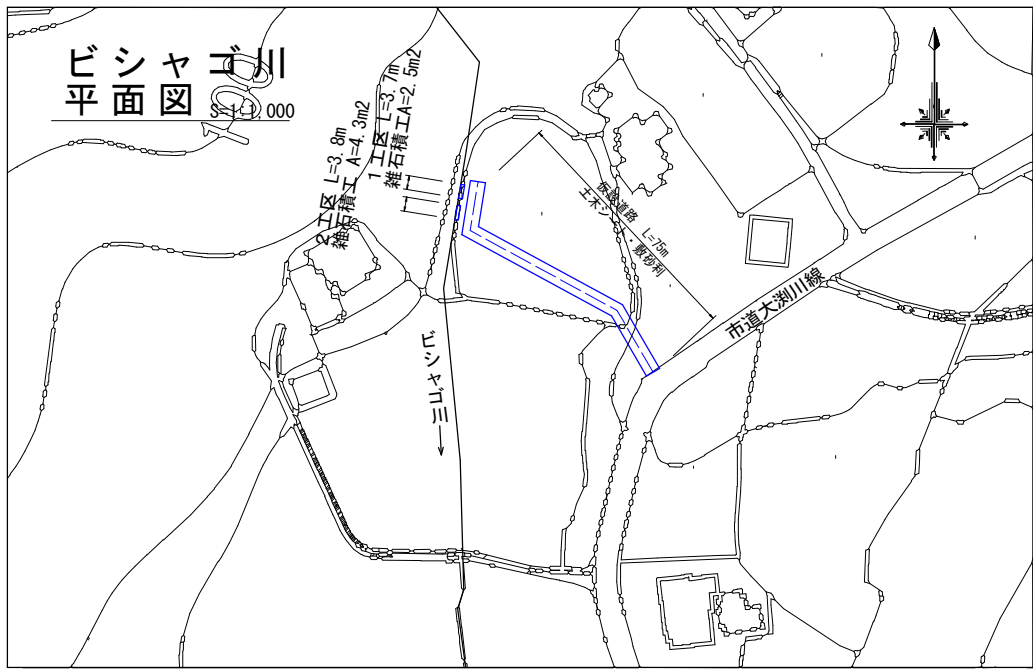
石積工

種別	摘要	計算式	数量	単位
雑石積	控長40cm内外	$A=1/2 \times \sqrt{3} \times 0.40^2=0.13856$ $N=10.0m2/0.139m2=71.942$	72	個
胴込コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm2$	$V=(0.4 \times 10m2)-(4/3 \times \pi \times 0.2^3 \times 72個)=1.588$	1.59	m3

実施設計図

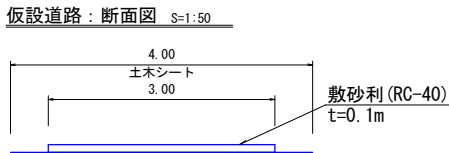
阿久根市	
工事名	令和7年度 市単独事業 太郎九郎外3川 河川改修工事
河川名	太郎九郎川・鳴迫川・ビシャゴ川・古里川
工事箇所	阿久根市 脇本 地内
図面種類	平面図・横断面図・標準断面図・展開図
縮尺	各図参照
図面番号	全 4 葉 第 3 号

令和7年度 市単独事業 太郎九郎外3川 河川改修工事

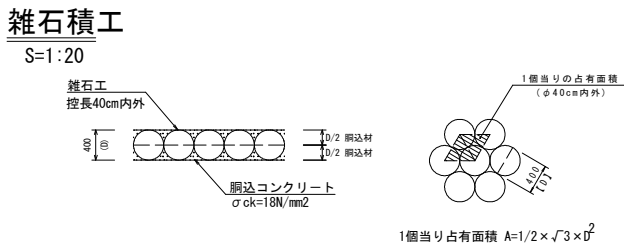


数量表【1工区】				1.0式当り	
名称	規格	計算式	数量	単位	
雑石積工	石材現地採取	$(0.5+0.3)/2 \times 3.7+0.3 \times 3.7=2.59$	2.5	m ²	
天端コンクリート	18-8-40		3.7	m	
盛土		$3.7 \times 0.13=0.481$	0.4	m ³	

数量表【2工区】				1.0式当り	
名称	規格	計算式	数量	単位	
雑石積工	石材現地採取	$(0.2+0.7)/2 \times 2.0+ (0.7+0.3)/2 \times 1.8+ (0.2+1.1)/2 \times 2.0+ (1.1+0.3)/2 \times 1.8=4.36$	4.3	m ²	
天端コンクリート	18-8-40		3.8	m	
盛土		$3.8 \times 0.31=1.178$	1.1	m ³	



数量表【仮設道路】				1.0式当り	
名称	規格	計算式	数量	単位	
敷砂利	RC-40	$3.0 \times 75.0 \times 0.1=22.5$	22.5	m ³	
土木シート		$4.0 \times 75.0=300.0$	300.0	m ²	



雑石積工				10.0m2当り材料表	
種別	摘要	計算式	数量	単位	
雑石積	控長40cm内外	$A=1/2 \times \sqrt{3} \times 0.40^2=0.13856$ $N=10.0m2/0.139m2=71.942$	72	個	
隅込コンクリート	$\sigma ck=18N/mm2$	$V=(0.4 \times 10m2)-(4/3 \times \pi \times 0.2^3 \times 72個)=1.588$	1.59	m ³	

数量表				1.0式当り	
名称	規格	計算式	数量	単位	
底版コンクリート	18-8-40 平均厚 t=20cm	$7.5 \times 3.5 \times 0.2=5.25$	5.2	m ³	
基礎碎石	割栗石 平均厚 t=30cm	$7.5 \times 3.5 \times 0.3=7.87$	7.8	m ³	
土のう締切	小口並べ	$3.5 \times 0.2(高さ) \times 2(段数)=1.40$	1.4	m ²	
締切排水工		水替え日数 1日 水中ポンプ1箇所	1	式	

実施設計図

阿久根市	
工事名	令和7年度 市単独事業 太郎九郎外3川 河川改修工事
河川名	太郎九郎川・鳴迫川・ビシャゴ川・古里川
工事箇所	阿久根市 脇本地内
図面種類	平面図・標準断面図・展開図
縮尺	各図参照
図面番号	全 4 葉 第 4 号